

令和元年度第2回野田市コミュニティバス検討専門委員会議

会 議 次 第

日時 令和元年9月30日（月）

午後1時30分から

場所 市役所低層棟4階 職員控室

1 開会

2 副市長あいさつ

3 議事

- (1) 令和元年度（運行計画見直し後）の利用状況について（資料1）
- (2) まめバス運行に係る市民意見・要望について（資料2）
- (3) まめバスのキャラクターの愛称について（資料3）
- (4) 交通不便地域の対応策の進捗状況について（資料4）
- (5) その他
 - ・今後の検討専門委員会議のスケジュールについて

4 閉会

議事（１）令和元年度(運行計画見直し後)の利用者の状況について

１ 令和元年度の利用状況（平成３０年度の利用状況との比較）

（１）利用者数（４月１日～８月３１日の全１５３日間）

全１５３日間の内訳：（令和元年度）平日１０２日、土日祝日５１日

（平成３０年度）平日１０６日、土日祝日４７日

①平日土日祝日別１便平均利用者数

（単位：人）

	関宿城	新北	北関宿 七光台	北関宿 イオン	北清水	北堤台	中	南中根	南 大殿井 愛宕駅	南循環	新南	合計
R1 平日１便 平均	2.3	10.4	7.9	9.5	7.4	6.6	9.6	13.7	6.8	12.3	7.8	8.1
			合計 7.8					合計 10.2				
H30 平日１便 平均	2.1	10.4	16.4				7.9	19.2			7.0	12.8
増減	0.2	0	Δ8.6				1.7	Δ9.0			0.8	Δ4.7
R1 土日祝日 １便平均	2.2	5.9	6.2	7.4	5.8	4.1	5.4	12.0	5.0	11.3	5.2	6.1
			合計 5.8					合計 8.9				
H30 土日祝日 １便平均	※1 2.8	—	13.3				—	16.7			—	12.1
増減	Δ0.6	5.9	Δ7.5				5.4	Δ7.8			5.2	Δ6.0

※1 関宿城まつり時の臨時運行（１０便）の利用者 28 人を含む

※ 運行計画の変更による便数の増減

R 1		関宿城	新北	北関宿 七光台	北関宿 イオン	北清水	北堤台	中	南中根	南 大殿井 愛宕駅	南循環	新南	合計
H30		関宿城	新北	北				中	南			新南	合計
平日	R1	1 2	8	1 3	1 2	1 4	1 5	8	6	1 2 (7・5)	9	8	1 1 7
				合計 5 4					合計 2 7				
	H30	8	8	2 6				8	1 6			9	7 5
休日	R1	8	6	1 1	1 0	1 2	1 3	5	5	8 (4・4)	7	6	9 1
				合計 4 6				5	合計 2 0				
	H30	-	-	2 4				-	1 4			-	3 8

②平日土日祝日別 ルート別利用者数

(単位：人)

	関宿城	新北	北関宿 七光台	北関宿 イオン	北清水	北堤台	中	南中根	南 大殿井 愛宕駅	南循環	新南	合計
R1 利用者数	3,721	10,297	13,935	15,376	14,059	12,877	9,195	11,412	10,348	15,331	7,985	124,536
			合計 56,247					合計 37,091				
H30 利用者数	※1 1,844	8,829	60,049				6,661	43,522			6,659	127,564
増減	1,877	1,468	△3,802				2,534	△6,431			1,326	△3,028
R1 平日	2,813	8,500	10,477	11,624	10,506	10,138	7,828	8,359	8,329	11,301	6,397	96,272
			合計 42,745					合計 27,989				
H30 平日	1,816	8,829	45,082				6,661	32,524			6,659	101,571
増減	997	△329	△2,337				1,167	△4,535			△262	△5,299
R1 土日祝日	908	1,797	3,458	3,752	3,553	2,739	1,367	3,053	2,019	4,030	1,588	28,264
			合計 13,502					合計 9,102				
H30 土日祝日	※1 (28)	—	14,967				—	10,998			—	25,993
増減	880	1,797	△1,465				1,367	△1,896			1,588	2,271
R1 平日1日 平均	27.6	83.3	102.7	114.0	103.0	99.4	76.7	82.0	81.7	110.8	62.7	94.39
			合計 419.1					合計 274.5				
H30 平日1日 平均	17.1	83.3	425.3				62.8	306.8			62.8	95.81
増減	10.5	0	△62				13.9	△32.3			△0.1	△1.42
R1 土日祝日 1日平均	17.8	35.2	67.8	73.6	69.7	53.7	26.8	59.9	39.6	79.0	31.1	55.42
			合計 264.8					合計 178.5				
H30 土日祝日 1日平均	※1 (28)	—	318.4				—	234.0			—	58.04
増減	△10.2	35.2	△53.6				26.8	△55.5			31.1	△2.62

※1 関宿城まつり時の臨時運行(10便)の利用者28人を含む

(2) 令和元年度8月までの空車発生状況

①空車便数

	関宿城	新北	北関宿 七光台	北関宿 イオン	北清水	北堤台	中	南中根	南 大殿井 愛宕駅	南循環	新南	合計
空車便数(A)	344	5	16	4	119	74	8	0	94 1	57	45	767
運行便数(B)	1,632	1,122	1,887	1,734	2,040	2,193	1,071	867	918 714	1,275	1,122	16,575
空車率 (A/B(%))	21.1	0.4	0.8	0.2	5.8	3.4	0.7	0	10.2 0.1	4.5	4.0	4.6
(参考)H30 空車便数	188	2	7				49	1			4	251

②関宿城ルート、北ルート清水、北ルート堤台、南ルート大殿井及び南ルート循環の便別空車便数

ア 関宿城ルート

平日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	7:40	関宿中央ターミナル	63	61.8
2 便	8:25	関宿城博物館	37	36.3
3 便	9:10	関宿中央ターミナル	2	2.0
4 便	10:30	関宿城博物館	12	11.8
5 便	11:15	関宿中央ターミナル	6	5.9
6 便	12:35	関宿城博物館	4	3.9
7 便	13:20	関宿中央ターミナル	2	2.0
8 便	14:20	関宿城博物館	13	12.7
9 便	15:05	関宿中央ターミナル	32	31.4
10 便	16:25	関宿城博物館	18	17.6
11 便	17:10	関宿中央ターミナル	34	33.3
12 便	17:55	関宿城博物館	29	28.4
計			252	20.6

土日祝日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	9:00	関宿城博物館	21	41.2
2 便	9:50	関宿中央ターミナル	3	5.9
3 便	11:20	関宿城博物館	3	5.9
4 便	12:05	関宿中央ターミナル	14	27.5
5 便	13:35	関宿城博物館	4	7.8
6 便	14:20	関宿中央ターミナル	11	21.6
7 便	15:10	関宿城博物館	14	27.5
8 便	15:55	関宿中央ターミナル	22	43.1
計			92	22.5

<空車便の特定>

- ・平日の第1便及び第2便がそれぞれ1.6回に1回、2.8回に1回空車となっており、土日祝日では、第1便が2.4回に1回、最終便が2.3回に1回空車となっている。

イ 北ルート清水
平日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	7:30	イオンタウン	0	0.0
2 便	8:19	市役所	0	0.0
3 便	9:32	イオンタウン	1	1.0
4 便	10:21	市役所	0	0.0
5 便	11:39	イオンタウン	0	0.0
6 便	12:28	市役所	0	0.0
7 便	13:22	イオンタウン	0	0.0
8 便	14:15	市役所	0	0.0
9 便	15:34	イオンタウン	1	1.0
10 便	16:23	市役所	1	1.0
11 便	17:27	イオンタウン	0	0.0
12 便	18:21	市役所	5	4.9
13 便	19:20	イオンタウン	31	30.4
14 便	20:04	川間駅南口	64	62.7
計			103	7.2

土日祝日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	8:30	イオンタウン	0	0.0
2 便	9:19	市役所	1	2.0
3 便	10:13	イオンタウン	0	0.0
4 便	11:02	市役所	0	0.0
5 便	12:16	イオンタウン	1	2.0
6 便	13:05	市役所	1	2.0
7 便	13:59	イオンタウン	2	3.9
8 便	14:48	市役所	0	0
9 便	16:02	イオンタウン	1	2.0
10 便	16:51	市役所	2	3.9
11 便	17:45	イオンタウン	2	3.9
12 便	18:34	市役所	6	11.8
計			16	2.6

<空車便の特定>

- ・平日、土日祝日ともに最終便の空車率が高く、それぞれ 1.6 回に 1 回、8.5 回に 1 回が空車となっている。

ウ 北ルート堤台
平日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	7:30	市役所	3	2.9
2 便	8:17	川間駅南口	1	1.0
3 便	8:56	市役所	0	0.0
4 便	10:07	川間駅南口	0	0.0
5 便	10:46	市役所	0	0.0
6 便	11:33	川間駅南口	0	0.0
7 便	12:12	市役所	0	0.0
8 便	13:28	川間駅南口	1	1.0
9 便	14:11	市役所	0	0.0
10 便	15:13	川間駅南口	1	1.0
11 便	15:56	市役所	1	1.0
12 便	16:58	川間駅南口	0	0.0
13 便	17:42	市役所	3	2.9
14 便	18:39	川間駅南口	5	4.9
15 便	19:18	市役所	18	17.6
計			33	2.2

土日祝日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	8:30	市役所	3	5.9
2 便	9:17	川間駅南口	2	3.9
3 便	9:56	市役所	0	0.0
4 便	11:03	川間駅南口	5	9.8
5 便	11:42	市役所	2	3.9
6 便	12:34	川間駅南口	3	5.9
7 便	13:13	市役所	0	0.0
8 便	14:20	川間駅南口	2	3.9
9 便	14:59	市役所	5	9.8
10 便	15:56	川間駅南口	0	0.0
11 便	16:35	市役所	6	11.8
12 便	17:27	川間駅南口	1	2.0
13 便	18:06	市役所	12	23.5
計			41	6.2

<空車便の特定>

- 平日、土日祝日ともに最終便の空車率が高く、それぞれ 5.6 回に 1 回、4.3 回に 1 回が空車となっている。

エ 南ルート大殿井
平日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	7:30	市役所発着(新橋周辺折り返し)	8	7.8
2 便	8:50	同	1	1.0
3 便	11:11	同	8	7.8
4 便	13:42	同	6	5.9
5 便	16:13	同	5	4.9
6 便	18:39	同	16	15.7
7 便	19:37	同	31	30.4
計			75	10.5

土日祝日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	9:35	市役所発着(新橋周辺折り返し)	8	15.7
2 便	11:58	同	4	7.8
3 便	14:21	同	4	7.8
4 便	16:44	同	3	5.9
計			19	9.3

<空車便の特定>

- 平日の第 7 便の空車率が 3.3 回に 1 回と高く、土日祝日は第 1 便が最も空車率が高く、6.4 回に 1 回となっている。

オ 南ルート循環
平日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	7:20	老人福祉センター発着 (右周り)	0	0.0
2 便	8:45	老人福祉センター発着 (左周り)	0	0.0
3 便	10:22	老人福祉センター発着 (右周り)	0	0.0
4 便	12:03	老人福祉センター発着 (左周り)	0	0.0
5 便	13:31	老人福祉センター発着 (右周り)	0	0.0
6 便	15:16	老人福祉センター発着 (左周り)	0	0.0
7 便	16:48	老人福祉センター発着 (右周り)	0	0.0
8 便	18:19	老人福祉センター発着 (左周り)	3	2.9
9 便	19:42	老人福祉センター発 梅郷駅止まり(右周り)	52	51.0
計			55	6.0

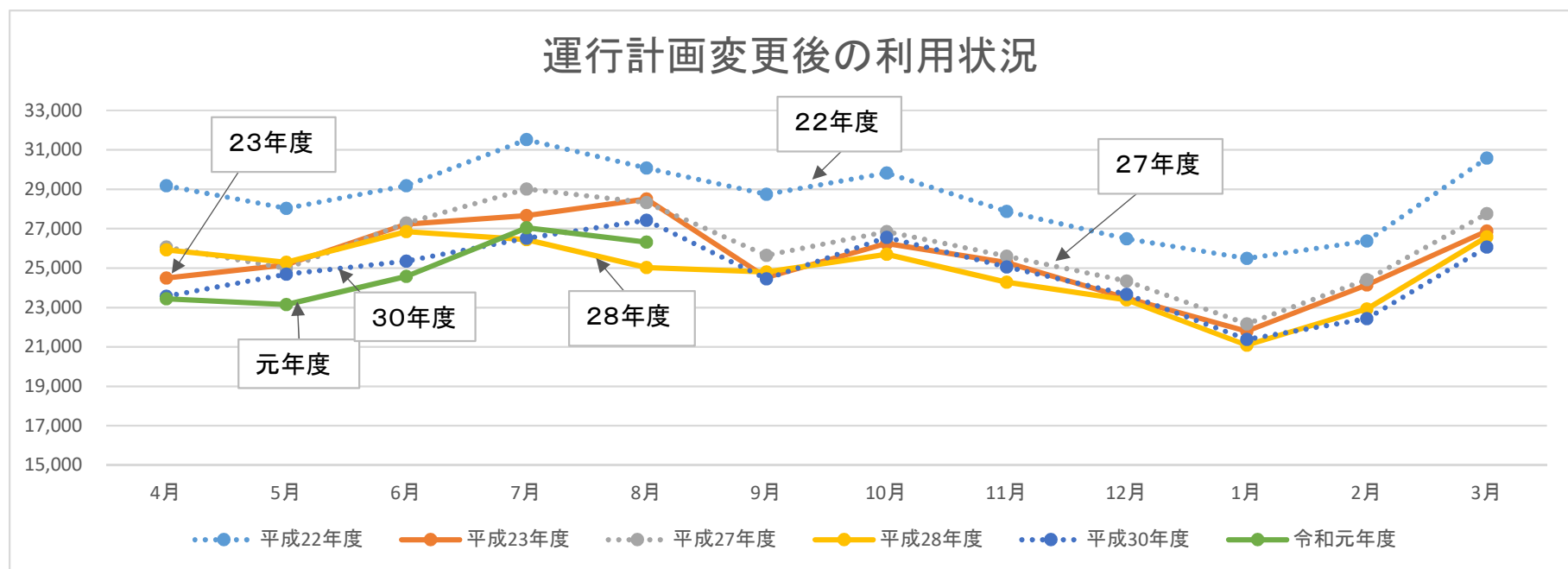
土日祝日

	発時刻	行先	空車便数	空車率(%)
1 便	8:20	老人福祉センター発着 (右周り)	1	2.0
2 便	9:46	老人福祉センター発着 (左周り)	0	0.0
3 便	11:29	老人福祉センター発着 (右周り)	0	0.0
4 便	12:55	老人福祉センター発着 (左周り)	1	2.0
5 便	14:38	老人福祉センター発着 (右周り)	0	0.0
6 便	16:04	老人福祉センター発着 (左周り)	0	0.0
7 便	17:37	老人福祉センター発着 (右周り)	0	0.0
計			2	0.6

<空車便の特定>

- ・ 平日の第9便の空車率が51%と高く、およそ2回に1回が空車となっている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成22年度	29,175	28,030	29,186	31,516	30,081	28,750	29,831	27,870	26,486	25,491	26,374	30,577
平成23年度	24,494	25,165	27,227	27,663	28,506	24,522	26,244	25,284	23,473	21,801	24,151	26,881
平成27年度	26,069	24,989	27,293	29,015	28,323	25,648	26,858	25,606	24,346	22,173	24,407	27,769
平成28年度	25,925	25,298	26,852	26,446	25,032	24,806	25,701	24,279	23,386	21,089	22,927	26,590
平成30年度	23,572	24,699	25,350	26,514	27,429	24,455	26,562	25,062	23,667	21,383	22,428	26,063
令和元年度	23,447	23,149	24,576	27,044	26,320							



運行見直し時期

- ①平成23年度: 平成23年4月1日
- ②平成28年度: 平成28年7月1日
- ③令和元年度: 平成31年4月1日

議事（２） まめバス運行に係る市民意見・要望について

- ① 令和元年５月１６日から令和元年８月３１日までの間に寄せられた、まめバスの運行等に係る市民意見・要望の件数は下表のとおりである（詳細は、別添参照）。

区 分	件 数
１ 運行ルートに関する意見	０
２ 運行頻度、運行時間等に関する意見	３
３ 車両に関する意見	０
４ バス停（新設、移動）に関する意見	０
５ 新運行計画に関する意見	７
６ その他	２２
（１）運行に関すること	７
（２）バス停に関すること	０
（３）運転士の運転・接遇に関すること	１１
（４）その他	４
合 計	３２

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日 付	ルート	手段	意 見 内 容	対応方針	説 明
1	運行ルートに関する意見							
2	運行頻度、運行時間等に関する意見	1	R1. 7. 19	南大殿井	電話	17時前後の時刻に、大殿井方面から東武野田線に出ようとまめバスの利用を考えていたが、17時台のまめバスはなかった。 せめて1時間に1本運行がないと、利用したいときに利用できない。タクシーも運転士が確保できないなどで、野田はタクシーの運行も少ない。 交通機関がないところなので、増便を検討して欲しい。	済	各ルートは、1台のバスにより始発バス停、終点バス停を往復するなどして運行している中で、最大限便数を確保できるように運行をしている。 増便をする場合は、運行するバスの台数を増やすことなどが必要になってくる。 要望としてお受けし、次回以降の運行計画の見直しに参考にさせていただく。
		2	R1. 7. 31	南大殿井	電話	グリーンパークから市内へ行くまめバスはこれまでのものから半減をしてしまった。 路線バスが走っているから、公共交通網の全体的な見直しで半減したと回答されたと近所の人は言っているが、路線バスは梅郷駅への交通網で、市役所や櫛のホール、商店街などへはこれまでのようなまめバスの運行でないといけない。 十分認識されていると思うが、グリーンパークは野田市内でも高所得者が他のところから移り住み、野田市への納税の貢献度などは非常に高い地域で、その地域が高齢化し、車を手放すなどの選択をしている中で、まめバスの減便はあまりにひどい仕打ちではないか。 次の見直しでは、前の運行と同じぐらいに戻してもらいたい。	済	グリーンパークへの便数の減少の理由については、御存知のとおり、路線バスも含めた全体的な交通の状況から運行計画を見直したものだ。 これまでの100円でという訳には行かないが、グリーンパークからは路線バスを活用し、梅郷駅から他のまめバスに乗り換えるなどの活用法も考えられる。 全体的見直しの中での計画と見ていただきたい。 御意見の内容については、運行の見直しを検討する第三者の会議に報告させていただく旨回答した。
		3	R1. 8. 16	南大殿井	窓口	17時前後の時刻に、大殿井方面から東武野田線に出ようとまめバスの利用を考えていたが、17時台のまめバスはなかった。 仕事が終わる時間が17時台で、この時間がないと意味がない。 ほかの時間を見ても、バスには乗客はほとんど乗っていない。 なぜ、利用が考えられる17時台にないのか。 バスを辞めて、タクシーの利用助成などした方がいいのではないか。	済	南ルート大殿井は、南ルート愛宕駅と1台のバスにより交互に運行している。 17時台は市役所から梅郷駅方面を回り、市役所に戻る南ルート愛宕駅を運行し、その後、大殿井方面を回り市役所に戻るルートを運行している計画となっている。 南ルート大殿井のほか、南ルート循環が、大殿井には18時25分に来るので、こちらの利用も可能となっている。 次の見直しの際に参考となるよう意見としてお受けし、第三者の会議に報告をする。
3	車両に関する意見							

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日付	ルート	手段	意見内容	対応方針	説明
4	バス停(新設、移動)に関する意見							
5	新運行計画に関する意見	1	R1.5.17	北関宿 北清水 北堤台	電話	関宿地域から市役所までまめバスで行く場合、4月1日以降は、川間駅南口で乗り換えて行くことになり、これまでのように一本で行けなくなってしまった。 乗り継ぎについて、関宿方面から市役所に行く場合、1分早く、北ルートが行ってしまうというダイヤは知っているか。 次のダイヤ変更はいつぐらいになるのか。	済	北ルート関宿第6便及び第7便で川間駅南口に来た場合、到着時間より1分早く、北ルート堤台の市役所行きが発車することは認識している。 乗り継ぎを含めたダイヤについては、便数の確保、運転士の勤務条件から調整しているもので、乗り継ぎについては考慮に入っていない。 一般の道路を通行することから、正確に乗り継ぎを組んでも10分、15分程度の遅延は考えられ、ダイヤ通りにいかないことも十分考えられる。 こういったこともあり、乗り継ぎは考慮されていないが、今後の運行計画の見直しの際に参考にさせていただく。 現在の運行の協定は5年間の期間のものであることから、基本的には次の協定締結までの間が、見直すタイミングになる。概ね3年後に見直すタイミングになると考えられる。
		2	R1.5.24	南循環	市長への手紙	4月の再編で、11系統南ルート（循環）の第5便、老人福祉センターから梅郷駅までの運行区間になっているが、小生や山崎地区の住民から最終便の運行時間が繰り上がりすぎて利用しづらくなってしまった。 降雨時などは雨バスとして利用していたのに、なぜ最終便の運行時刻を繰り上げてしまったのか。 梅郷駅における乗降客数が夕方混雑時に多いであろう午後8時台に梅郷駅止まりになっているのはおかしい。 受託している茨城急行の車庫がある野田市駅まで延長運行して欲しい。 車庫に戻るのだから、駅から車庫まで回送するのではなくて、途中までなら定期便として運行できるのでは。 路線バスだって枝系統として車庫行きがあるではないか。	済	回答不要のため、記録し、次回の運行計画の見直しの際に参考とする。

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日 付	ルート	手段	意 見 内 容	対応 方針	説 明
		3	R1. 5. 30	南循環 南中根	窓口	東新田からキッコーマン前に行く用事で、まめバスを利用した。 これまでの南ルートは、全てがキッコーマン前を通ったことから、どれに乗ってもキッコーマン前は停車するだろうと思って、用事の時間に一番近い南ルート中根第4便に乗車した。 目的地とは異なる方面に向かっており、不審に思ったが、行くだろうと思ってそのまま乗車していたが、市役所が終点となり、誤りに気付いた。 運行計画を変更するのはいいが、既存のルートを無くさないで欲しい。	済	南ルートについては、4つのルートに分割をして、運行をしている。 より生活に密着した便利なものとなるように、抜本的に見直しを実施した。このため、これまでと同様の使い方はできなくなるところも発生しているが、複数のルートで乗り方を検討していただければと考えている。 行先によっては、いくつかのルートで対応可能となっているので、予定の時間と調整して利用いただければと考えている。
		4	R1. 5. 31	—	電話	櫛のホールから愛宕駅までの間で、4月1日より前の運行計画では、午後3時台に3本の運行の運行があり、櫛のホールの事業などが終了後、ちょうど利用できて便利だった。 4月1日以降の計画では、午後2時台に集中し、次は、16時20分まで空いてしまっている。 分散して運行するようにできないものなのか。	済	運行便数の確保、運転士の勤務条件から時間の調整をしているもので、各便の分散については考慮に入っていないのが現状。 今後の運行計画の見直しの際に、分散を図った運行について、参考にさせていただく。 現在の運行の協定は5年間の期間のものであることから、基本的には次の協定締結までの間が、見直すタイミングになる。概ね3年後に見直すタイミングになると考えられる。
		5	R1. 6. 3	—	市長 への 手紙	せっかく豆バスを運行していただいても、乗り継ぎが時間の関係で出来ないところがあります。	済	乗り継ぎにつきまして、市の南方向へのルートは、目的地までの時間を短くするため2本のルートを5本としたことから、路線によっては時間が合わず、ご不便をおかけしております。今回の運行計画につきましては、5年間の継続を予定しております。 次の見直しの際にはいただいたご意見を考慮しながらより使いやすい運行計画となるよう進めてまいります。

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日 付	ルート	手段	意 見 内 容	対応方針	説 明
		6	R1. 6. 13	北関宿 北清水 北堤台	市長 への 手紙	関宿合併からまめバスが運行スタートして、有効でした。 しかし、最近のダイヤ改正後の利便性が悪くなりました。 原因は、川間駅での乗り継ぎが非常に不便で、1日2本しかない為 困っています。 バスがつく前に、乗りたいバスが乗り継ぎできず、1hrも待たせら れる。 市役所⇄関宿中央ターミナルが全くダイヤがダメです。考えてくだ さい。	済	まめバスのダイヤ改正、特に川間駅南口における乗り継ぎにつ いてですが、今回のダイヤ改正では、まめバスの定時性を高める ことや可能な限りバスの本数を増やすこと、限られた人数で対応 している運転手の労働時間等を考慮することを目的に検討し、川 間駅を境に北ルートを分割させていただきました。これにより、各 便の遅延については4月以降減少し、計画的に利用していただき やすくなっていると考えております。 しかし、川間駅南口での乗換えのタイミングにつきましては、接 続するバスの出発時間によっては、行きたいルートにすぐ乗り継 げない場合があることは承知しております。川間駅南口で20分程 度の乗換えが可能な場合は、1日あたり片道5本程度ございませ んが、限りあるバスの台数で運行していることもあり、全便の接続が 短時間で乗り継ぎできるようにはなりませんでした。 今回の運行計画につきましては、5年間の継続を予定しておりま す。次回の見直しではいただいた意見を考慮しながらより使いや すい運行計画となるよう進めてまいりますので、御理解、御協力 をお願いいたします。 また、市では6月1日からまめバスの運行情報がわかるバスロ ケーションシステムを導入しました。こちらをご活用いただき、待ち 時間の解消にお役立てください。
		7	R1. 7. 23	南中根 南循環 新南	メー ル	時刻表の冊子、バス停の時刻表がわかりにくい。 東新田自治会館前から梅郷駅に行くバスの時間間隔が短い場合 があるので、他の時間にバスを回して欲しい。 東新田自治会館前からみずきを通らず梅郷駅に直行するバスが あり、お年寄りがいなげやに行けず困っていた。 どのバスに乗れば目的地に行けるかお年寄りにわかりにくい。	済	バスの時間間隔については東新田自治会館前から梅郷駅の区 間のみで見れば無駄かもしれないが、東新田自治会館前には3 ルートのバスが停車し、どのルートでも利用に便利な時間帯は同 じような時間帯になることから御理解いただきたいと説明。 また、ルートがわかりにくいという事については、可能な限りバス の本数を増やすこと、地域に密着し利用しやすくすることを目的 として運行計画を変更した。いただいた意見も今後の検討材料の一 つとさせていただくことを説明。 説明後、すぐに変更できないことは理解している。今後の検討に おいては、今回の意見も考慮に入れて行って欲しいと伝えられた ことから、バスの時刻表も含め、今回の意見を今後の見直しの資 料として提供させて頂くことを伝え了承を得た。

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日 付	ルート	手段	意 見 内 容	対応方針	説 明
6	その他 1) 運行に関する こと	1	R1. 6. 3	—	市長 への 手紙	豆バスの運行につきましては、路線経路や運行回数の増加などをしていただき、利用者として大変助かっており、感謝しております。 ところで、豆バス停留所の中に、バスから降りるところに道路の縁石があり、足元の大変危ないところが、特に流山街道に多くあります。 ご担当の方にぜひ一度チェックしていただき、善処お願いいたしたく、よろしくお願い申し上げます。	済	まめバスの停留所の位置につきましては、交通上の安全性を考慮し、野田警察署と協議して決めていますので、変更は難しい状況です。 ①バスの乗降に支障のある停留所につきましては、担当者により確認させていただき、特に段差が見受けられるような場合はバス運行事業者に対し、可能な範囲で縁石の切り下げ部分への停車を指導します。また、近くに縁石の切り下げ部分が無いような場合は、少し縁石から車道側に離れて停車することで、降車の際に車道と縁石の段差を確認できるように対応させていただきます。
		2	R1. 7. 8	—	市長 への 手紙	まめバス 猫乗せないで、ケージ使って。1,000円とって。	済	匿名のため回答不要ですが、市の対応としては、ペットを連れての乗車については、ケージを使ったものに限定しております。また、物と同様にあつかいしますので、料金は取っていないところです。
		3	R1. 7. 8	—	市長 への 手紙	まめバス 犬、猫 NG アレルギーもいます	済	匿名のため回答不要ですが、市の対応としては、ペットを連れての乗車については、ケージを使ったものに限定しております。また、物と同様にあつかいしますので、料金は取っていないところです。
		4	R1. 7. 5	—	市長 への 手紙	まめバス 動物隠して乗れば、100円かからず	済	匿名のため回答不要ですが、市の対応としては、ペットを連れての乗車については、ケージを使ったものに限定しております。また、物と同様にあつかいしますので、料金は取っていないところです。
		5	R1. 7. 5	—	市長 への 手紙	まめバス 猫0円でいいのか 東武はペット料金支払います。	済	匿名のため回答不要ですが、市の対応としては、ペットを連れての乗車については、ケージを使ったものに限定しております。また、物と同様にあつかいしますので、料金は取っていないところです。 また、東武バスに取り扱いを確認したところ、本市と同様の取り扱いとなっており、無料となります。
		6	R1. 7. 26	—	市長 への 手紙	バスに犬、猫無料。アレルギーなの勘弁して 公共交通 バスに猫・犬 アレルギーあり 無料で乗せるだらしな市	済	匿名のため回答不要ですが、市の対応としては、ペットを連れての乗車については、ケージを使ったものに限定しております。また、物と同様にあつかいしますので、料金は取っていないところです。
		7	R1. 8. 5	—	市長 への 手紙	バス タバコ臭	済	匿名のため回答不要ですが、喫煙場所の指定を守り、適正な実施をする旨運行事業者に連絡した。

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日 付	ルート	手段	意 見 内 容	対応方針	説 明
	2) バス停に関する事							
	3) 運転士の運転・接遇に関する事	1	R1.5.16	中	電話	7時55分頃、中ルート左回りを使用し、堤台松山（7時55分発）から小張病院に行こうと思ったが、乗ろうとしたバスの行先が市役所であったことから、運転手に小張病院に行きますかと確認したところ、行きませんと言われたので、家に戻ったとのこと。時刻表が間違っているのではないかという電話があった。 対応者は、同じぐらいの時間に北ルート堤台（堤台松山発7時47分発）があるので、そのバスだったのではないかと説明したところ、その可能性があるかと納得していたが、実際にそうであるかを確認してほしいとのことだった。	済	堤台松山バス停で、北ルート堤台の7時47分発の市役所行きで、小張病院に行きますかと、聞かれたので市役所行きですので、行きませんと答えました。 中ルートではなく、北ルート堤台に確認されたものと運転士から確認できたものです。
		2	R1.6.7	北関宿	メール	ブレーキ操作が乱暴。ほとんど、急ブレーキのような強さ。バス停や赤信号など、停まることが分かっている場合でも、直前までブレーキをかけない。交差点で右折する際、ブレーキとアクセルをせわしなく操作。足に怪我でもしているのでしょうか。	済	御意見をいただいた件につきまして、運行事業者に状況を確認の上、以下のとおり指導いたしましたので、ご連絡いたします。 まず、減速時や右左折時のブレーキ操作については、運転手からの聞き取り、ドライブレコーダーの映像などから、ご指摘の状況があったことを確認しております。このため、運行事業者から、全ての運転手に停車や交差点進入時には早めの減速を心がけ、安全運転を励行するよう指示し、当該運転手に対しては、個別に指導しました。

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日付	ルート	手段	意見内容	対応方針	説明
		3	R1.6.9	南大殿井 北堤台	メール	①南ルート大殿井 市役所発14時21分 市役所のバス停から3mも離れて停車していた。 ②北ルート堤台 川間駅発13時13分 堤台八幡神社入口付近で、横断歩道に歩行者が横断待ちをしていたのに無視して停車しなかった。	済	まめバスが市役所バス停から3メートル離れて停車していたことについては、お客様の乗降は停留所の位置で行うことが定められておりますので、今後もお客様にお不便、ご不快を与えないよう、適切な場所に停車するよう運行事業者を通じ、全ての運転手に指導しました。 堤台八幡神社付近の横断歩道の横断待ちにつきましては、運転手が進行方向右側の歩行者に気がつかなかったものです。運行事業者からは全ての運転手に対し、横断歩道を渡ろうとする歩行者を確認した場合は歩行者の通行を妨げないようにすることを指導しました。道路交通法上の違反にも該当しますので、今後も適切な対応をとるよう指導いたします。
		4	R1.7.11	—	市長 への 手紙	急ブレーキ、急ハンドル、信号無視 怖い	済	匿名のため回答不要でしたが、運転士を指定しての指摘であったことから、該当事業者へ連絡し、指導を依頼
		5	R1.7.16	—	市長 への 手紙	酔う アナウンスはいらないので、信号無視と急ブレーキはやめて	済	匿名のため回答不要でしたが、運転士を指定しての指摘であったことから、該当事業者へ連絡し、指導を依頼
		6	R1.7.16	—	市長 への 手紙	まめバス 信号無視しないで。遅れてもいい。安全運転で。	済	匿名のため回答不要。記録のみ実施

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日 付	ルート	手段	意 見 内 容	対応方針	説 明
		7	R1. 7. 17	南中根	電話	17日午前10時15分ごろ南ルート中根第2便の後ろを走っていた。 この運転士は、ウィンカーを出さずに右左折をしていた。 ウィンカーを出さずに曲がるよう指導でもしているのでしょうか。 停留所に停車する際も、30メートルぐらい手前からウィンカーを出すべき。 運転士は痴呆なのでしょうか。思い出したようにウィンカーや停止をしているので、検査をしたほうがいいと思う。 とのこと。厳しい発言もそのまま連絡させていただきます。 確認いただき、道路交通法は厳守し、適正に運転いただくよう厳しく注意をお願いします。	済	本人に確認した所、言い訳にしかないが新ダイヤになってから2回目の南中根コースで道を間違えてしまったり、迷いながらの運行になってしまった便でした。後ろを走っていた方にご迷惑を掛け申し訳ありませんでしたと深く反省しております。 右左折をする時、バス停に停車する時は適切なタイミングでウィンカーの合図を出すよう指導しました。 豆バス全ルートの新しい行路を改めて学習して安全に確実に走行出来るようにすること、万がいち道を間違えてしまったら安全な場所に停車をして正規のルートを確認してから発車するよう指導しました。
		8	R1. 7. 23	—	市長への手紙	暴走まめバスにひかれそうに。遅れても安全運転で	済	匿名のため回答不要。記録のみ実施
		9	R1. 7. 29	北関宿	電話	いちいのホールから向内鹿島神社入口に帰ろうとまめバスをいちいのホールで待っていたところ（本人ではなく聞いた方からの申し出であり、正確ではない可能性があります）、10時51分発の北関宿イオンタウン経由に乗車予定）、10時36分発の関宿城ルートがいちいのホールに入ってきたので、これが乗りたいものだろうと思い乗ってしまった。どこ行きかの外アナウンスがなく、理解できなかったとのこと。 停留所で停車する場合は、必ず外のアナウンスを流し、外で待っている人に当該バスが何ルートなのかわかるようにすることを徹底してください。 また、別の方ですが、6月30日の川間駅で、堤台八幡神社に行く際にも、反対の北関宿方面に乗ったこともあるとのこと。 必ず車内アナウンスを外マイクを通して流すことやマイクでルートや行先を伝え、外の方にわかるようにしてください。	済	当該乗務員の報告によりますと、2便目の関宿中央ターミナル10時30分関宿城博物館ゆきを定刻発車、いちいのホールでお客様がバス停にいらしたので、停車し、ドアを開け外マイクで行先を案内しながら発車しますと話し、走行を始めました。ドライブレコーダーと一致した内容でした。 当該運転士には、相手に伝わるアナウンスの活用、（はっきりと、優しく、丁寧に、分かりやすく）アナウンスに努めるよう指導いたしました。 ほかの運転士には、早朝点呼時に口頭で指示・伝達をいたしました。
		10	R1. 8. 5	—	市長への手紙	まめバス 手放し運転リズム取っている。危険	済	匿名で回答不要ですが、運行事業者へ報告し、対応を依頼しております。

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日付	ルート	手段	意見内容	対応方針	説明
		11	R1.8.7	南中根 南大殿井	電話	6日南ルート中根第2便の折り返し後の梅郷駅（10：12）から乗車したが、乗車したバスの運転士の接客態度があまりにひどかった。威圧的で利用者への態度ではなく、公共交通の運転士という自覚がない。 同日の南ルート大殿井第7便の折り返し後の中根中央（20：04）に乗車しようと停留所で待っていた。 停車せず、通過してしまった。 同日に二度もひどい対応にあったので、耐えかねて電話した。	済	1件目については、自覚がないとのことだが、適正に対応するよう自覚していただき、今後同様の指摘がないよう対応を指導。 2件目の南ルート大殿井第7便の件、ドライブレコーダー、乗務員と確認したが乗務員の見落としであった。バス停に乗客がいたことが確認できた。普段乗降の無いバス停でも乗客があると思い十分に注意して走行するよう厳重注意をする。本人十分反省している。 他社では指差呼称し見落としの無いようしてる会社もあるのでそれをやる様再確認するよう促し再発を防ぐよう指導した他の乗務員にも点呼等により注意喚起して行く。
4) その他		1	R1.5.19	新南	メール	5月19日（日）大利根温泉行の最終便を利用しようと、野田市駅のバス停の前のベンチで待っていたところ、 バス停後方の駐車場に入っていくのは見えており、目の前のバス停に来るものと思って待っていたところ、バスは駐車場から発車し、バス停には止まらず、そのまま行ってしまった バス停前のベンチにいたので、運転士が気付かないわけがないと思う。	済	ドライブレコーダーで確認しましたが、確認しようとした日時が古く画像が確認出来ませんでした。申し訳ありません。 また、運転士に聞き取り確認しましたが記憶にないとの事でした。 野田市駅バス停においては、乗り待ちが5分あるため車庫内で停車しています。発車時にはお客様の確認と、車外マイクでの案内を行い、お客様の積み残しを防ぐよう再度朝の点呼時に指導します。
		2	R1.6.11	北関宿	電話	車両の横の表示について、 北ルート関宿七光台 となっているが、関宿七光台という地名があると思ってしまう。 七光台を括弧で囲うなどしたほうがよいのではないかな。	済	表示板の大きさに限りがあり、判別できる文字数などに限りがある。 要望としてお受けし、次回の見直しなどで作成する際に参考にさせていただく。

(令和元年5月16日～令和元年8月31日)

住民意見に対する対応について

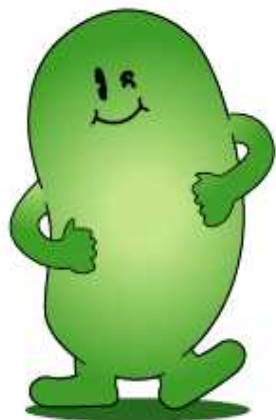
(凡例) 対応済：済、対応予定：○、不可能：×、要検討：△ 太枠：お礼等、網掛：意見誤り（誤解）など

		整理No	日付	ルート	手段	意見内容	対応方針	説明
		3	R1.6.16	—	メール	高齢者の免許証返納が求められるなかで、野田市のまめバスの運行が減って困っています 高齢者ドライバーの事故が多発している現状に免許証返納しようと考えている高齢者も行動出来る手段が不便になれば免許証返納もしなくなるのでは。	済	お問い合わせのまめバスの運行については、ご住所から判断させていただきますと、南ルート循環についてではないかと思われます。南ルート循環の減便につきましては、既に何件かのご意見をいただいております。特に老人福祉センターと野田梅郷住宅入口の間につきましては、右回りと左回りを合わせて16便が8便になっており、まめバスの他のルートとの重複もありません。しかし、この区間は、茨城急行自動車が行う梅郷駅と野田梅郷住宅を往復する路線バスと重なる区間であり、路線バスは、平日往復97便、休日往復77便あります。まめバスはコミュニティバスとして、既存の公共交通機関を補完することが目的であるため、本ルートにつきましては、減便とさせていただき、路線バスが運行していない他のルートに振り分けさせていただいております。 また、既存の民間路線バスを維持するためにも、コミュニティバスは可能な限り競合しないことが望まれます。競合により民間路線バスの採算性が悪化し、撤退等につながってしまうのは、より交通が不便な状態につながりかねないと危惧しております。 以上のことから、南ルート循環につきましては減便とさせていただきますが、いただいたご意見等も考慮に入れながら、今後もより便利な運行計画を検討してまいりたいと考えております。
		4	R1.6.20	—	電話	車両の横の表示に、経由表示が無くなった。 側面にあった、ルートカラーが無くなった。 南ルートの種類が多すぎてわかりにくい。	済	ご意見を言われた後、怒っていたわけではないが、そのまま電話を切られた。

まめバスキャラクター愛称「まめバス〇〇〇〇」

番号	名称	理由	性別無
1	まめりん	由来は特にないが、可愛らしく、覚えやすい呼び名であると考えられるため。	性別無
		由来はないが、響きが可愛くて、呼びやすいと思ったため。	
		えだまめの「まめ」とみんなから、かわいく、親しみがあって呼びやすい「りん」の組み合わせがよいと思った。	
		まめバスの「まめ」と、まわる・めぐるを意味する「輪」を音読みした「りん」を合わせた。	
		まめバスの「まめ」に「りん」をつけて呼びやすくした。	
2	のだまめくん	「のだ」と「えだまめ」をかけて「のだまめくん」とし、また、子供にも馴染みやすいよう、ひらがな表記にした。	男
		野田市のまめバスのキャラクターであるため。	
3	のだまめちゃん	野田の特産物「枝豆（edamame）」の頭文字「e」→「no（の）」野田市の市章にした。簡単な呼名にすることでだれでも覚えやすく親しみやすいと思いついた。	性別無
4	のだまめ君	野田市の特産品の枝豆（えだまめ）をもじった。	男
5	のまめさん	古くからの野田市固有の在来種の妖怪である。百に執着しており、百人一首・百日咳・百叩き・お百度参りなどを好み、物陰から見守っている事がある。百円は好きだが、五百円はあまり好きではない。殻ごと茹でて塩をまぶすと美味しくいただける。	性別無
6	ビーノダ	枝豆の豆と野田を掛けた愛称。	男
7	まめー	言いやすいため、簡潔名良。	男
8	まめぞう	ー	男
9	まめちゃん	「まめ」自体が、小さいものを指しており、かわいらしいものを創造させることや韻もよいので、そのまま使いたい。	性別無
10	マメティライミ	野田市で育ったのナオト・インティライミさんのようにいろいろな人から愛されるようなキャラクターになって欲しいと考えるため。	男
11	まめなやつ	「まめ」で始まる方言には、「元気」、「よく働く」、「健康だ」などの意味があり、「元気で明るい家庭を築ける野田市」の実現に向けまちづくりを進めている当市の目標に合致している。	性別無
12	まめまる	見た目が丸々していて可愛かったこと、運賃である100円玉（50円玉）硬貨の形を連想させる『まる』を使用し、誰からも末永く愛されるように、キャラクターの愛称は『まめまる』としてみました。親しみやすいように、平仮名表記であること。「まめ」というワードは外さないこと。また、ネーミングについて、経営用語で「ネーミング戦略」というものがあり、日本語の場合、3文字よりも4文字である方が耳になじむと記述されており、確かに、ドラクエ、ぐるなび、ミスチルなど普段耳にするものが、すぐに浮かんだので、名前は4文字であることの、3つの条件を前提に考えた。	性別無

番号	名称	理由	性別無
13	まめ太郎	野田市出身の内閣総理大臣である鈴木貫太郎さんの二文字となる太郎と組み合わせ。鈴木貫太郎の遺訓として「正直に 腹を立てずに 撓まず励め」があり、10歳の頃父親より『人間は怒るものでないよ、怒るのは自分の根性が足りないからだ。短気は損気と言うこともある。怒ってすることは成功しない。みな自分の損になることばかりだ。だから決して怒ってはいけない』と言われ、生涯これを守ったとされている。また、死の直前、「永遠の平和、永遠の平和」と、非常にはっきりした声で二度繰り返したという程、平和を望まれてい方を少しでもあやかり野田市の平和シンボルとして見てはと思った。	性別無
14	枝豆えだノン	枝豆+野田市でシンプルに覚えやすい響き。立憲の枝野さんの愛称えだのんと被るのでネット検索でヒットしやすいところから検索候補に出ることで徐々に知名度を上げていける要素がある。	性別無



交通不便地域モデル地区（小山地区・木野崎地区）における交通手段に関するアンケート調査結果

問 1-1) 年齢層別の人数及び運転免許証の所有者数

	小山地区(人)		高根自治会(人)		下町自治会(人)	
	構成数	免許取得者数	構成数	免許取得者数	構成数	免許取得者数
85 歳以上	17	5	9	5	10	4
80～84 歳	22	8	6	4	8	5
75～79 歳	20	13	10	10	6	4
70～74 歳	26	20	13	10	7	4
55～69 歳	83	81	32	32	39	35
35～54 歳	41	34	33	32	23	22
34 歳以下	31	23	24	15	27	16
合計	240	184	127	108	120	90

問 1-2) 免許所有者がいる世帯の中で一番若い人を対象とした年齢層別の世帯数

	小山地区(世帯)	高根自治会(世帯)	下町自治会(世帯)
85 歳以上	2	1	1
80～84 歳	2	1	1
75～79 歳	5	3	0
70～74 歳	9	2	1
55～69 歳	33	13	7
35～54 歳	18	12	12
34 歳以下	16	12	10
合計	85	44	32

問 2) 現在の通院、買い物等の交通手段（複数回答）

	小山地区(世帯)	高根自治会(世帯)	下町自治会(世帯)
自ら運転の車	78	43	31
同居家族運転の車	12	11	15
別居家族運転の車	8	2	2
親類・知人運転の車	3	3	2
タクシー	4	0	1
自転車	6	1	2
バイク	2	0	1
合計	113	60	54

問 3) よく利用する病院（複数回答）

	小山地区(世帯)	高根自治会(世帯)	下町自治会(世帯)
①	野田病院(47)	新村医院(22)、小張病院(22)	新村医院(19)
②	小張病院(43)	—	小張病院(16)
③	うちだ内科(16)	キッコーマン病院(18)	キッコーマン病院(12)
④	キッコーマン病院(14)	しばやま整形(5)、瀬戸クリニック(5)	しばやま整形(5)

問 4) 自ら運転しないで通院している人の通院の頻度

	小山地区(人)	高根自治会(人)	下町自治会(人)
月に1回～3回程度	42	14	13
月に4回～8回程度	2	0	0
月に9回以上	2	0	0
合計	46	14	13

問 5) 自ら運転しないで通院している人の比較的多い出発・帰宅時間帯

	小山地区	高根自治会	下町自治会
出発	8～10時台	9～11時台	8～9時台
帰宅	11～13時台	10～13時台	10～13時台

問 6) よく利用する店（複数回答）

	小山地区(世帯)	高根自治会(世帯)	下町自治会(世帯)
①	イオンタウン七光台(86)	イオンA店(34)	イオンA店(25)
②	イオンA店(25)	マツモトキヨシ(18)	マツモトキヨシ(16)
③	ベルクス七光台(20)	イオンタウン七光台(11)、いなげや(11)	スーパーかわた(9)

問 7) 自ら運転しないで買い物している人の買い物の頻度

	小山地区(人)	高根自治会(人)	下町自治会(人)
週に1回	16	4	6
週に2回	10	5	1
週に3回以上	6	4	2
合計	32	13	9

問 8) 自ら運転しないで買い物している人の比較的多い出発・帰宅時間帯

	小山地区	高根自治会	下町自治会
出発	9～10、13時台	10～11、13時台	10～11、15時台
帰宅	11～12、15時台	11～12時台	11～12、18時台

問 9) よく利用する駅

	小山地区(世帯)	高根自治会(世帯)	下町自治会(世帯)
①	川間駅(66)	梅郷駅(26)	梅郷駅(26)
②	七光台駅(10)	野田市駅(10)	野田市駅(7)
③	清水公園駅(9)	愛宕駅(4)	愛宕駅(2)

問 10) 通院や買い物以外でよく利用する場所 (複数回答)

	小山地区(世帯)	高根自治会(世帯)	下町自治会(世帯)
①	農協(46)	銀行(16)	農協(20)
②	銀行(26)	市役所(13)	銀行(17)
③	市役所(24)	農協(11)	親類・知人(11)
④	川間郵便局(22)	目吹郵便局(10)	市役所(9)、目吹郵便局(9)

問 11) 5 年後の家族の移動手段について

	小山地区(世帯)	高根自治会(世帯)	下町自治会(世帯)
現在と変わらない	53	33	25
自家用車等による移動ができなくなり、家族以外の支援が必要となる	31	10	8

問 12) 10 年後の家族の移動手段について

	小山地区(世帯)	高根自治会(世帯)	下町自治会(世帯)
現在と変わらない	34	18	21
自家用車等による移動ができなくなり、家族以外の支援が必要となる	48	23	13

問 13) 公共交通手段があれば、今後、自家用車等の運転をやめて、免許証を返納しようと考えている方の有無について

	小山地区(人)	高根自治会(人)	下町自治会(人)
有	35	14	13
無	40	21	16

その他) 移動手段に関する意見

<小山地区>

- ・バスが来ても駅や買い物の場所や銀行などに行くことが出来ないため、利用しても意味がない。せめて、駅や病院などへの直通のバスがあったらよいと考える。
- ・タクシーなどの割引もしくは買い物に関して移動販売の回数と場所を増やしてほしい。
- ・5年後を想像すると車の運転に危険を感じるが多くなると思われる。タクシーなどの割引制度などがあるとよい。
- ・直接駅に行くバス等が欲しい。
- ・住所は小山ですができれば利用したい。現在は利用できない。
- ・送迎が必要になると思います。配達をしていただくことになると思います。
- ・巡回バスが回ってきてほしい。
- ・まめバスの本数を増やしてほしい。
- ・小山は路線バスも無く、まめバスだけが通っていましたが、それもなくなりとても不便です。乗る人は少ないかもしれませんが、利用する人もいると思うので、もう一度ご検討をお願いします。
- ・昨年、高齢者による交通事故が多発し、小山近くでも死傷事故があります。数年後には自分自身での運転が出来なくなり、公共手段も家族がいなければ本当に住みにくい地です。まめバスの運行時間・本数等使いやすくなれば利用する人もいないでしょうか。まめバスの地図を見ると小山だけ野田市に見えません。
- ・まめバスは、人の住んでいない地域がルートになっていたため、利用者もいなかったと考えられます。今後は人の住んでいる地域をルートとしてご検討願います。
(例：自治会館を通る)
- ・小さい「まめバス」で家の近くまで来てほしいです。
- ・まめバスをまた小山にも走らせて下さい。中道も通ってくればもっと利用者も増えると思います。とにかく、2、3年後が心配です。病院に行く時が特に…。
- ・普通車両で代用するか。各大手病院等の送迎バス利用させる。
- ・バスがあれば。
- ・歩いて5～8分くらいのところで乗車でき、病院、買い物に行きたい。息子は勤めがあるので、お願いできないため、また、共同でタクシーに乗れば安く行けるのではないかと。高齢者の事故が多いので、利用は近いところから乗れる何かがあれば、免許返しても生活していけると思っている。
- ・小回りがきくワゴン車で自宅前から乗れるようになるとよい。地元で運転手を数人募集、利用者が希望日、時間帯、行き先を申し出る。運転手同士で振り分け迎えに行く。病院側も小山の患者の日時が合うように協力してほしい。
- ・まめバスを利用したいので近くまで来てほしいです。
- ・15年後のバス利用を希望したい。
- ・自家用運転をやめて免許証を返納したいのですが、移動手段がないので困っています。

＜高根自治会＞

- ・まめバスが以前は通っていたがほとんど利用されていない様であった。変更後、目吹消防小屋の方に移動したが、高根の方の利用はほとんどなかった様である。利用する方の目的地にバスが通っていなければ使う人がいない様に思われる。バスの路線等々の検討も十分に必要である。高根地区の人はどうしても自家用車の利用が多くなると思われる。
- ・5年後、10年後は自分でも生きているか分からず、先のことは分からない。あまり深入りのアンケートはするな。これは調査なのか。
- ・免許を返納しようと考えています。買い物は子供が来た時1週間に1回買いだめできますが、ちょっと通院とか公民館までというときに困ります。坂が多いため自転車も無理。
- ・今まではルート時間が全く自分たちの都合に合わず、そのために利用は一度もなかった。タクシーのようにTELで送迎してくだされば利用者は増えませんか。
- ・まめバスの利用を考えたことがあります。自宅から停留所までの距離があり、移動手段として利用できない。
- ・今現在家族内では運転が可能な状況であります。地区によっては高齢化が進んで老夫婦だけの世帯では病院や買い物が困難になると思われ。そのような家庭が孤立することのないよう市や自治体で把握し、曜日で病院や買い物、市役所へ行けるようなワゴン車程度の送迎車が必要になってくるのではないのでしょうか。
- ・駅を利用して学校に行く子供達は雨などが降った場合には、交通量の多い道など危ないので、何か良い方法はないかと思ひます。
- ・今60歳です。今後はいくつまで運転できるかと思うといろいろ考えています。近くに店はありませんので、自転車を利用するよう考えます。

＜下町自治会＞

- ・辺鄙なところなので、自家用車のない生活は考えられない
- ・地域に80、90才で車を運転している生活者がいる。また、車を持たない高齢者（1人暮らし）もいるが買い物等どうしているのか。親戚でフォローしていると思われるが、班が違ったりすると分からない。
- ・この先何年生きるかわかりませんが、運転ができなくなった場合にはまめバスが近くまで来るとかタクシー券が発行されるとかがあったらよいと思う。現在の状況ではス往來の免許返納は到底考えられるものではない。
- ・当地区のような超高齢化地域で過疎地では、まめバスよりデマンドタクシーや企業バスの利用の方が利便性が図られるのでは。また、子供も極端に少なく学校が遠いので、親、祖父母が送迎しているのが実態である。併せて少子化対策の一環としてスクールバス（小学校の併合）の導入の検討を希望する。
- ・下町地区は木野崎地域の中でも高齢化の進行が著しく、特に老夫婦のみの世帯の増加が目立っている。現在は、自家用車の運転等で買い物や通院が可能となっているが、体の不調によりこれらが不可能となった場合、移動手段が欠如してしまい、生活が成り立っていかなくなるといっても過言ではない。そのようなことから公共交通が全くない地区に対応する手段としてデマンド交通がますます必要となつて

くるのではないのでしょうか。ぜひ検討ください。

- ・家族に協力してもらうので特に意見はない。
- ・駅までの公共交通手段があればいいと思います。
- ・現在はよいが、5～10年先で半句、それよりもっと（年齢を考えて）先が心配。現に買い物に困っている人も見かける。
- ・木野崎（下町）地区は交通が不便な所なので、買い物、病院等の移動手段として、車がなくては生活していくのに困難であるので、高齢になっても免許を返納する人は少ないと思う。
- ・自身がこれから高齢になるので、バスがあれば助かります。
- ・コミュニティバスに関するご検討ありがとうございます。現状、この地区（下町）は自家用車なしでの生活は考えにくいですが、各家庭の家族構成や運転免許が更新できなかった年配の方々のためにも、コミュニティバスがあることはありがたいと思います。
- ・地域的には不便なので車の移動しかない。バス停まで遠い。
- ・下町地区は行き止まりで折り返し場所もないので、まめバスの利用はできないかも。

交通手段に関するアンケート調査（小山地区）

ご家族の移動手段について、家族の代表の方がお答えください。

○現在の状況について

問1) ご家族の構成と運転免許証の所有状況についてお答えください。

年齢層	85才 以上	80～ 84才	75～ 79才	70～ 74才	55～ 69才	35～ 54才	34才 以下	計
構成数	人	人	人	人	人	人	人	人
免許取得者数	人	人	人	人	人	人	人	人

問2) 現在の通院、買い物等の交通手段をお答えください。（複数回答可）

- ア. 自分で運転する自家用車 イ. 同居の家族が運転する自家用車
ウ. 別居の家族が運転する自家用車 エ. 親類・知人の運転する自家用車
オ. タクシー カ. 自転車 キ. その他（ ）

○病院について

問3) よく利用される病院についてお答えください。（複数回答可）

- ア. 野田病院 イ. 小張総合病院 ウ. キッコーマン総合病院
エ. 山崎外科内科 オ. うちだ内科 カ. 七光台内科外科
キ. 東葛飾病院（中戸） ク. その他（ ）

問4) ご自身で自動車の運転をされない方は、何回くらい通院しているかお答えください。（ ）の中には当てはまる人数をご記入してください。

- ア. 月に1回～3回程度（ 人） イ. 月に4回～8回程度（ 人）
ウ. 月に9回以上（ 人）

問5) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、通院の時間帯をお答えください。

- 1) 家を出る時間帯 （午前・午後 時くらい）
2) 帰宅する時間帯 （午前・午後 時くらい）

○買い物について

問6) よく利用されるお店についてお答えください。（複数回答可）

- ア. イオンタウン野田七光台（ロックタウン） イ. ヨークマート
ウ. ベルクス七光台 エ. イオン・ノア店（ジャスコ） オ. ゆめあぐり
カ. エコス関宿店 キ. その他（ ）

<裏面に続く>

問7) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、どれくらい買い物に出かけるか
お答えください。()の中には当てはまる人数をご記入してください。

ア. 週に1回(____人) イ. 週に2回(____人) ウ. 週に3回以上(____人)

問8) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、買い物の時間帯をお答えください。

1) 家を出る時間帯 (午前・午後 時くらい)

2) 帰宅する時間帯 (午前・午後 時くらい)

○その他の目的について

問9) 電車を利用する場合は、どこの駅を利用しますか。

ア. 川間駅 イ. 七光台駅 ウ. 清水公園駅 エ. 愛宕駅

問10) 通院、買い物以外でよく出かける所はどこですか。(複数回答可)

ア. 市役所 イ. 川間郵便局 ウ. 銀行 エ. 農協 オ. 食堂

カ. 図書館 キ. デイサービス ク. 親類・知人の家

ク. その他 ()

○今後の状況について

問11) ご家族の移動手段について、5年後を想像してください。

ア. 現在と変わらない

イ. 自家用車等による移動ができなくなり、家族以外の支援が必要となる

問12) ご家族の移動手段について、10年後を想像してください。

ア. 現在と変わらない

イ. 自家用車等による移動ができなくなり、家族以外の支援が必要となる

問13) 公共交通手段があれば、今後、自家用車等の運転をやめて、免許証を返納しようと考えている方はいますか。

ア. いる ()人 イ. いない

その他) ご家族に限らず、地域の皆さんの移動手段に関し、ご意見をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果 (小山地区)

1 調査の趣旨

小山地域の皆様の使い勝手と合わないなどの理由により、利用がなされていなかったことから、運行見直しにあたり、運行路線の廃止を行った。

将来の市の総合的な交通施策に向けて、公共交通がない区域の対策を検討していく必要があり、市民の皆様の日常生活における外出状況や交通手段の状況などを把握する。

2 調査の概要

○調査日時:令和元年6月25日から 自治会長を通じて、各班長に配布し、班単位で取りまとめて実施

○回答者数:112世帯(6班)

回答者数 97世帯 (回答率 87%)

3 調査結果

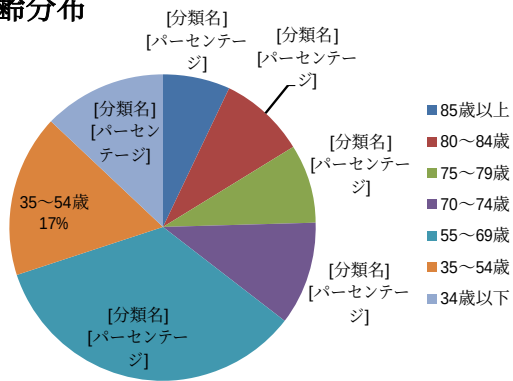
以下、問ごとの回答結果をまとめた。

令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果 (小山地区)

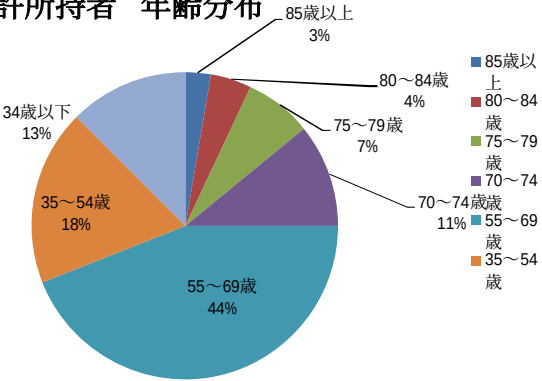
問1 家族の構成と運転免許証の所有状況について (単位:人)

	85歳以上	80～84歳	75～79歳	70～74歳	55～69歳	35～54歳	34歳以下	合計
該当者数	17	22	20	26	83	41	31	240
免許所持者数	5	8	13	20	81	34	23	184

年齢分布

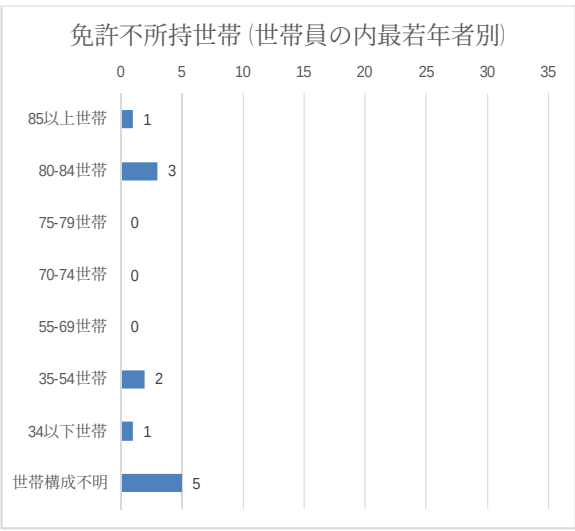
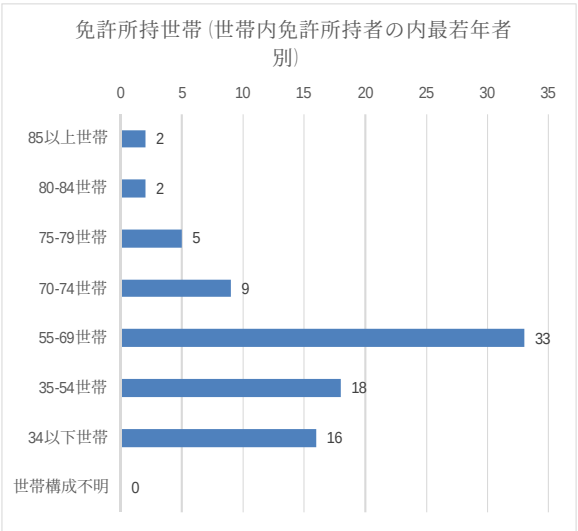


免許所持者 年齢分布



※免許所持、不所持世帯最若年者年齢構成 (単位:世帯)

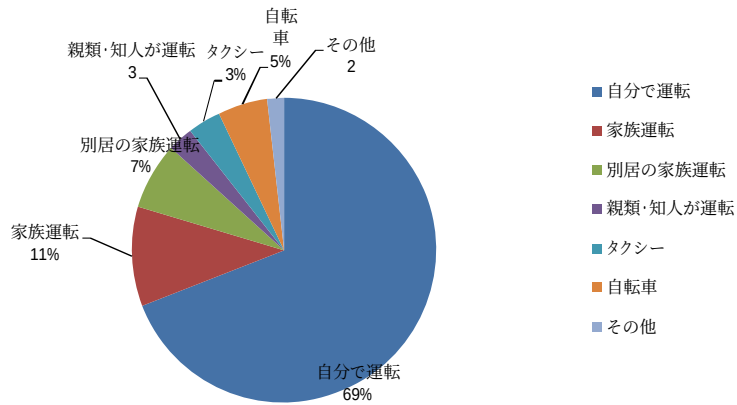
	85歳以上	80～84歳	75～79歳	70～74歳	55～69歳	35～54歳	34歳以下	不明	合計
免許所持世帯	2	2	5	9	33	18	16	0	85
免許不所持世帯	1	3	0	0	0	2	1	5	12



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(小山地区)

問2 通院、買い物等の交通手段(複数回答)

	自分で運転	家族運転	別居の家族運転	親類・知人が運転	タクシー	自転車	その他	合計
回答者数	78	12	8	3	4	6	2	113

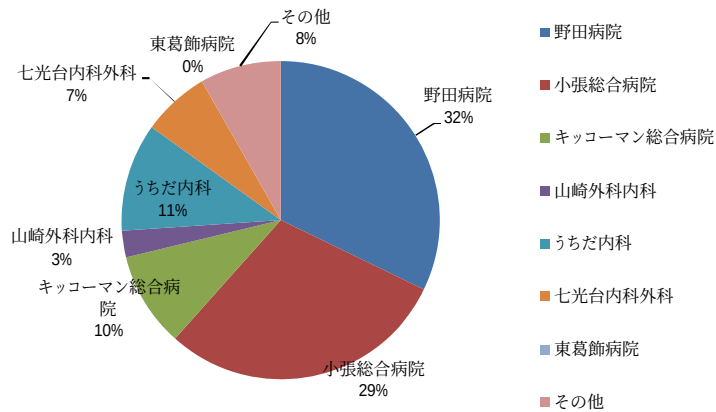


その他

バイク、50ccバイク

問3 よく利用する病院(複数回答)

	野田病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	山崎外科内科	うちだ内科	七光台内科外科	東葛飾病院	その他	合計
回答者数	47	43	14	4	16	10	0	12	146

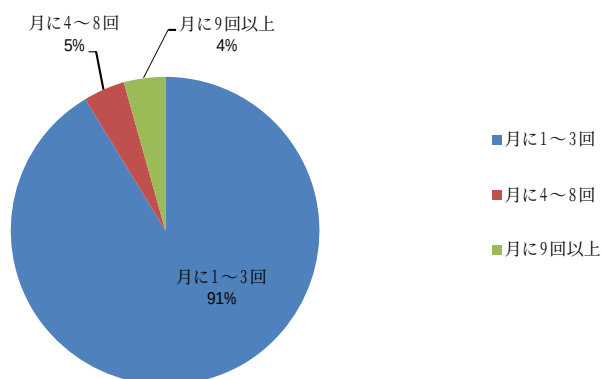


その他

川間駅南口眼科医院、牧ファミリー歯科、国立がん研究センター、歯科、木間ヶ瀬中央病院、慈恵医大柏、市外、ライフケアセンター、川間にある医院、江医院

問4 自動車を運転しない方で、通院の頻度(単位:人)

	月に1～3回	月に4～8回	月に9回以上	合計
回答者数	42	2	2	46

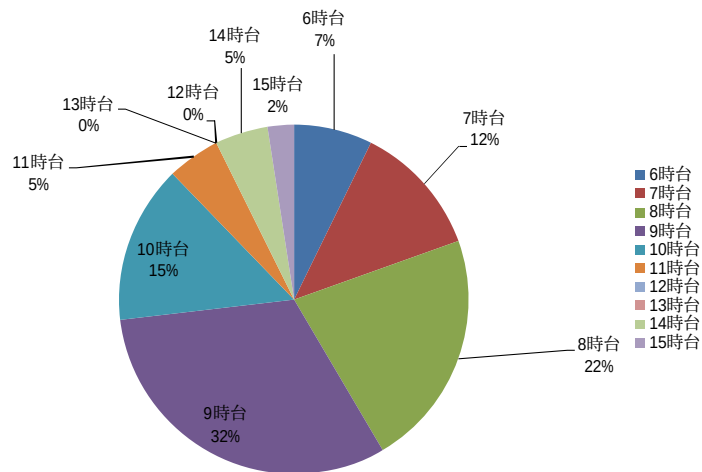


令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果 (小山地区)

問5 自分で自動車の運転をしない方で、通院の時間帯 (単位:人)

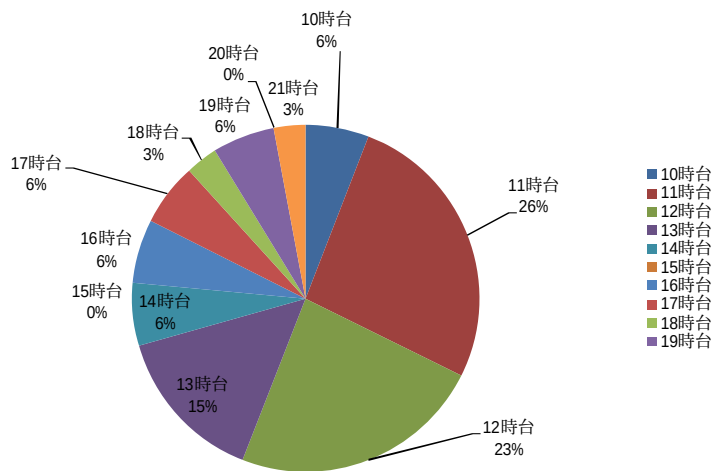
ア

家を出る時間	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	合計
回答者数	3	5	9	13	6	2	0	0	2	1	41



イ

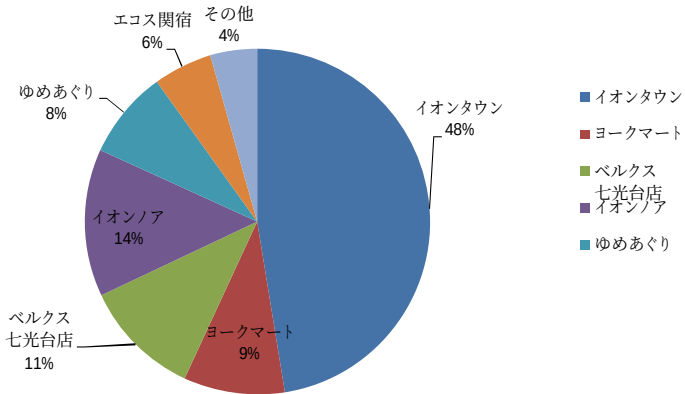
帰宅時間	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	合計
回答者数	2	9	8	5	2	0	2	2	1	2	0	1	34



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果 (小山地区)

問6 よく利用するお店について (複数回答)

	イオンタウン	ヨークマート	ベルクス 七光台店	イオンノア	ゆめあぐり	エコス関宿	その他	合計
回答者数	86	17	20	25	15	10	8	181

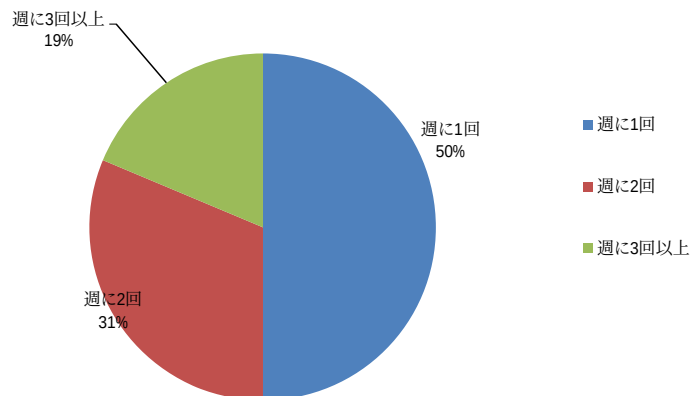


その他

ジョイフーズ、TAIRAYA、ベルク、柏高島屋、春日部イオン、ベイシア

問7 自分で自動車の運転をしない方で、買い物に行く頻度

	週に1回	週に2回	週に3回以上	合計
回答者数	16	10	6	32

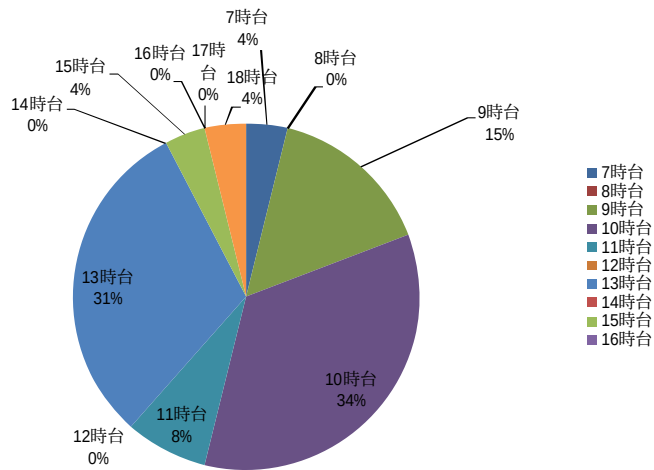


令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果 (小山地区)

問8 自分で自動車の運転をしない方で、買い物の時間帯 (単位:人)

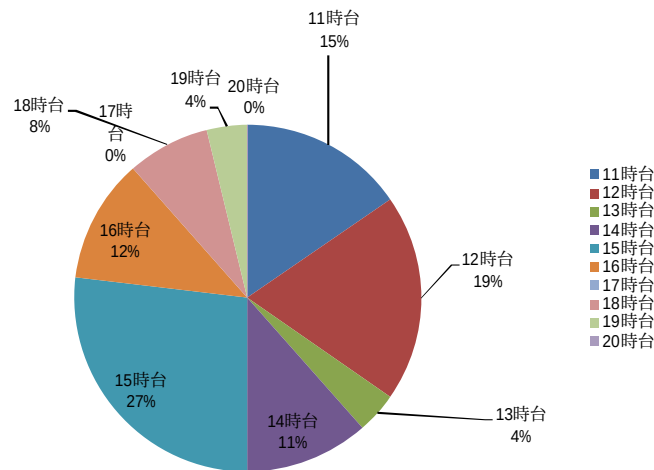
ア

家を出る時間	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	合計
回答者数	1	0	4	9	2	0	8	0	1	0	0	1	26



イ

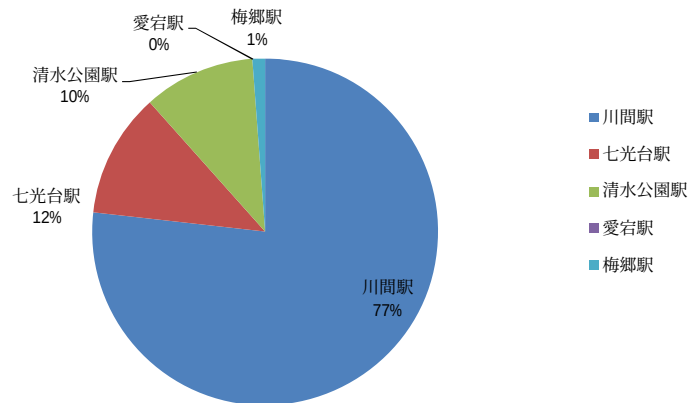
帰宅時間	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	合計
回答者数	4	5	1	3	7	3	0	2	1	0	26



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果 (小山地区)

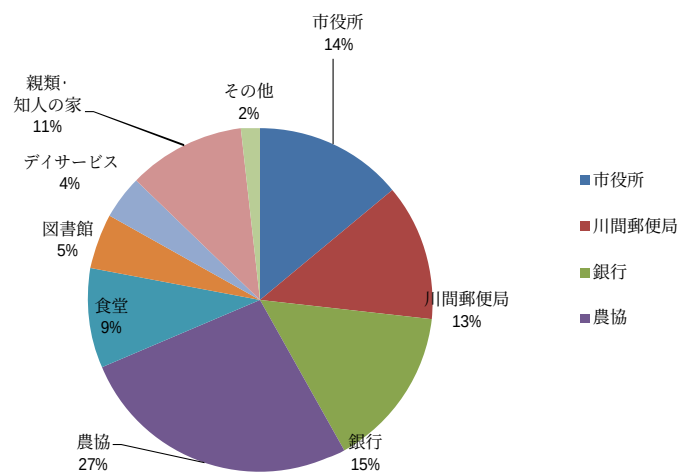
問9 最寄り駅 (単位:世帯)

	川間駅	七光台駅	清水公園駅	愛宕駅	梅郷駅	合計
回答者数	66	10	9	0	1	86



問10 通院、買い物以外でよく出かけるところ (複数回答)

	市役所	川間郵便局	銀行	農協	食堂	図書館	デイサービス	親類・知人の家	その他
回答者数	24	22	26	46	16	9	7	19	3



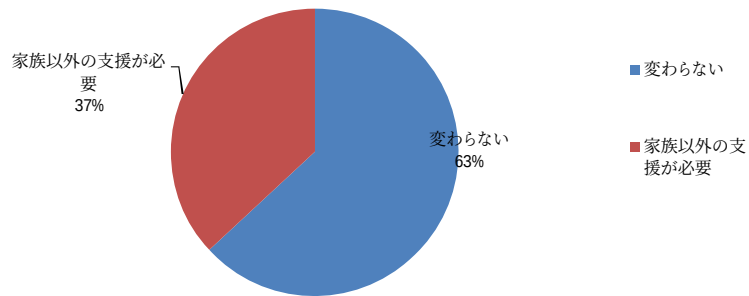
その他

いろいろ、職場、畑

令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果 (小山地区)

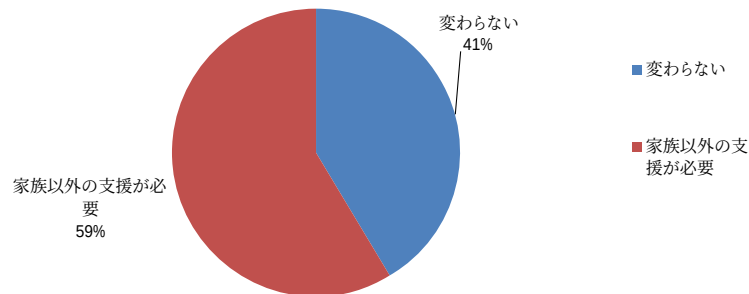
問11 5年度の移動手段について (単位:世帯)

	変わらない	家族以外の支援が必要	合計
回答者数	53	31	84



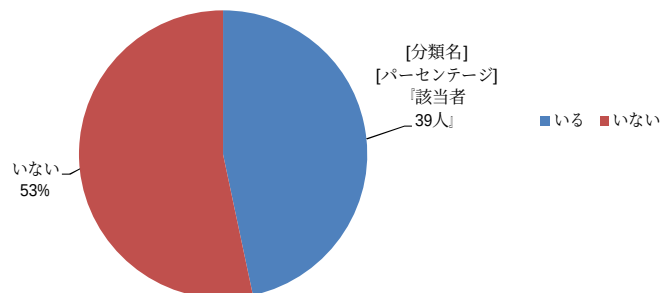
問12 10年度の移動手段について (単位:世帯)

	変わらない	家族以外の支援が必要	合計
回答者数	34	48	82



問13 公共交通手段があれば、免許返納を考えている人があるか (単位:人)

	いる	いない
回答者数	35	40
該当者数	39	



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(小山地区)

その他

バスが来ても駅や買い物の場所や銀行などに行くことが出来ないため、利用しても意味がない。せめて、駅や病院などへの直通のバスがあったらよいと考える。

タクシーなどの割引もしくは買い物に関して移動販売の回数と場所を増やしてほしい。

5年後を想像すると車の運転に危険を感じるが多くなると思われる。タクシーなどの割引制度などがあるとよい。

直接駅に行くバス等が欲しい。

住所は小山ですができれば利用したい。現在は利用できない。

送迎が必要になると思います。配達をしていただくことになると思います。

巡回バスが回ってきてほしい。

まめバスの本数を増やしてほしい。

小山は路線バスも無く、まめバスだけが通っていましたが、それもなくとも不便です。乗る人は少ないかもしれませんが、利用する人もいると思うので、もう一度ご検討をお願いします。

昨年、高齢者による交通事故が多発し、小山近くでも死傷事故があります。数年後には自分自身での運転が出来なくなり、公共手段も家族がいなければ本当に住みにくい地です。まめバスの運行時間・本数等使いやすくなれば利用する人もいないのでしょうか。まめバスの地図を見ると小山だけ野田市に見えません。

まめバスは、人の住んでいない地域がルートになっていたため、利用者もいなかったと考えられます。今後は人の住んでいる地域をルートとしてご検討願います。(例:自治会館を通る)

小さい「まめバス」で家の近くまで来てほしいです。

まめバスをまた小山にも走らせて下さい。中道も通ってくればもっと利用者も増えると思います。とにかく、2、3年後が心配です。病院に行く時が特に…。

普通車両で代用するか。各大手病院等の送迎バス利用させる。

バスがあれば

歩いて5～8分くらいのところで乗車でき、病院、買い物に行きたい。息子は勤めがあるので、お願いできないため、また、共同でタクシーに乗れば安く行けるのではないかと。高齢者の事故が多いので、利用は近いところから乗れる何かがあれば、免許返しても生活していけると思っている。

小回りがきくワゴン車で自宅前から乗れるようになるとよい。地元で運転手を数人募集、利用者が希望日、時間帯、行き先を申し出る。運転手同士で振り分け迎えに行く。病院側も小山の患者の日時が合うように協力してほしい。

まめバスを利用したいので近くまで来てほしいです。

15年後のバス利用を希望したい。

自家用運転をやめて免許証を返納したいのですが、移動手段がないので困っています。

交通手段に関するアンケート調査（木野崎地区 高根自治会）

ご家族の移動手段について、家族の代表の方がお答えください。

○現在の状況について

問1) ご家族の構成と運転免許証の所有状況についてお答えください。

年齢層	85才 以上	80～ 84才	75～ 79才	70～ 74才	55～ 69才	35～ 54才	34才 以下	計
構成数	人	人	人	人	人	人	人	人
免許取得者数	人	人	人	人	人	人	人	人

問2) 現在の通院、買い物等の交通手段をお答えください。（複数回答可）

- ア. 自分で運転する自家用車 イ. 同居の家族が運転する自家用車
 ウ. 別居の家族が運転する自家用車 エ. 親類・知人の運転する自家用車
 オ. タクシー カ. 自転車 キ. その他（ ）

○病院について

問3) よく利用される病院についてお答えください。（複数回答可）

- ア. 野田病院 イ. 小張総合病院 ウ. キッコーマン総合病院
 エ. 新村医院 オ. 野田中央病院 カ. しばやま整形外科
 キ. 瀬戸クリニック ク. その他（ ）

問4) ご自身で自動車の運転をされない方は、何回くらい通院しているかお答えください。（ ）の中には当てはまる人数をご記入してください。

- ア. 月に1回～3回程度（ 人） イ. 月に4回～8回程度（ 人）
 ウ. 月に9回以上（ 人）

問5) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、通院の時間帯をお答えください。

- 1) 家を出る時間帯 （午前・午後 時くらい）
 2) 帰宅する時間帯 （午前・午後 時くらい）

○買い物について

問6) よく利用されるお店についてお答えください。（複数回答可）

- ア. マツモトキヨシグリーンパーク店 イ. スーパーかわた
 ウ. イオンタウン野田七光台（ロックタウン） エ. いなげや野田みずき店
 オ. イオン・ノア店（ジャスコ） カ. その他（ ）

<裏面に続く>

問7) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、どれくらい買い物に出かけるか
お答えください。()の中には当てはまる人数をご記入してください。

ア. 週に1回(____人) イ. 週に2回(____人) ウ. 週に3回以上(____人)

問8) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、買い物の時間帯をお答えください。

1) 家を出る時間帯 (午前・午後 時くらい)

2) 帰宅する時間帯 (午前・午後 時くらい)

○その他の目的について

問9) 電車を利用する場合は、どこの駅を利用しますか。

ア. 愛宕駅 イ. 野田市駅 ウ. 梅郷駅 エ. 運河駅

問10) 通院、買い物以外でよく出かける所はどこですか。(複数回答可)

ア. 市役所 イ. 目吹郵便局 ウ. 野田梅郷団地郵便局 エ. 福田郵便局
オ. 銀行 カ. 農協 キ. 食堂 ク. 図書館 ケ. デイサービス
コ. 親類・知人の家 サ. その他()

○今後の状況について

問11) ご家族の移動手段について、5年後を想像してください。

ア. 現在と変わらない

イ. 自家用車等による移動ができなくなり、家族以外の支援が必要となる

問12) ご家族の移動手段について、10年後を想像してください。

ア. 現在と変わらない

イ. 自家用車等による移動ができなくなり、家族以外の支援が必要となる

問13) 公共交通手段があれば、今後、自家用車等の運転をやめて、免許証を返納しようと考えている方はいますか。

ア. いる(____人) イ. いない

その他) ご家族に限らず、地域の皆さんの移動手段に関し、ご意見をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 高根自治会)

1 調査の趣旨

木野崎地域の皆様の使い勝手と合わないなどの理由により、利用がなされていなかったことから、運行見直しにあたり、運行路線の廃止を行った。

将来の市の総合的な交通施策に向けて、公共交通がない区域の対策を検討していく必要があり、市民の皆様の日常生活における外出状況や交通手段の状況などを把握する。

2 調査の概要

○調査日時:令和元年6月25日から 自治会長を通じて、各班長に配布し、班単位で取りまとめて実施

○回答者数:48世帯(8班)

回答者数 47世帯 (回答率 98%)

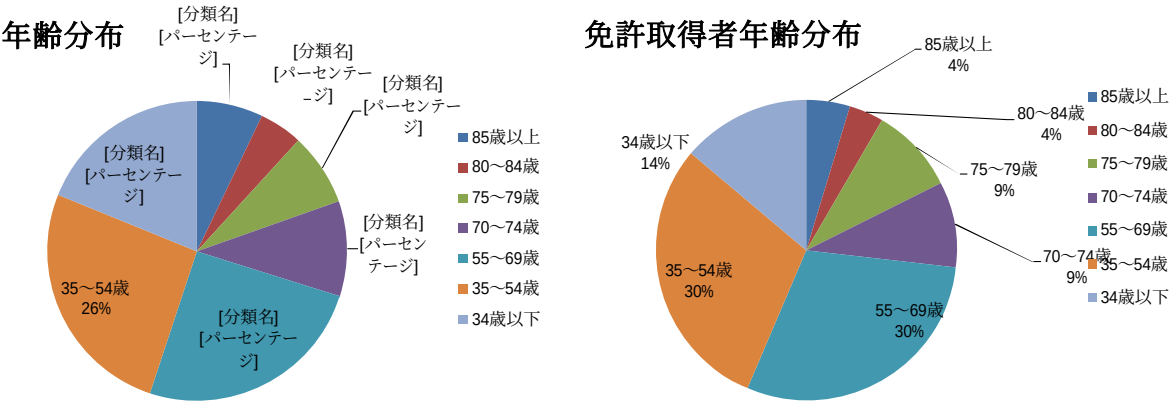
3 調査結果

以下、問ごとの回答結果をまとめた。

令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果 (木野崎地区 高根自治会)

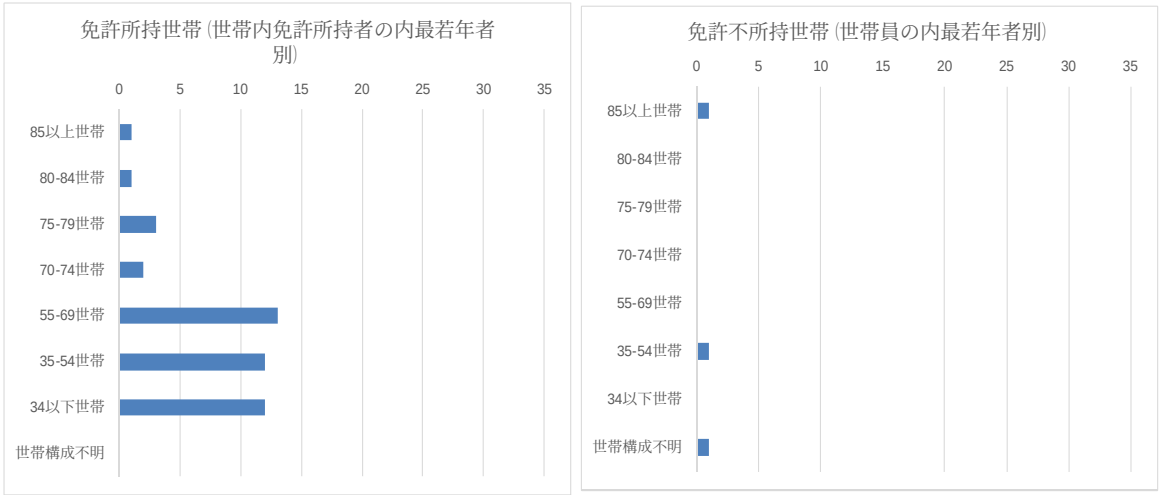
問1 家族の構成と運転免許証の所有状況について (単位: 人)

	85歳以上	80～84歳	75～79歳	70～74歳	55～69歳	35～54歳	34歳以下	合計
該当者数	9	6	10	13	32	33	24	127
免許取得者数	5	4	10	10	32	32	15	108



※免許所持、不所持世帯最若年者年齢構成 (単位: 世帯)

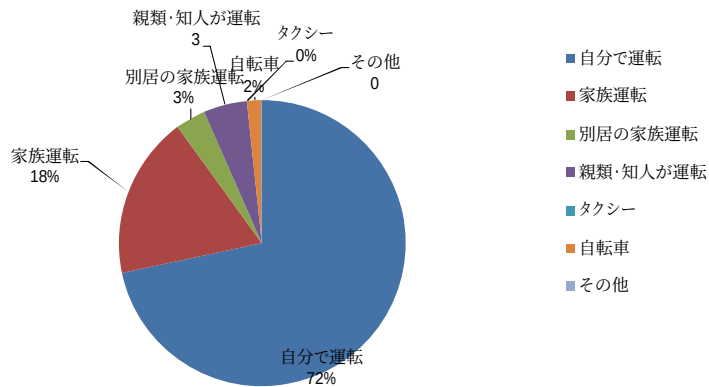
	85歳以上	80～84歳	75～79歳	70～74歳	55～69歳	35～54歳	34歳以下	不明	合計
免許所持世帯	1	1	3	2	13	12	12	0	44
免許不所持世帯	1	0	0	0	0	1	0	1	3



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 高根自治会)

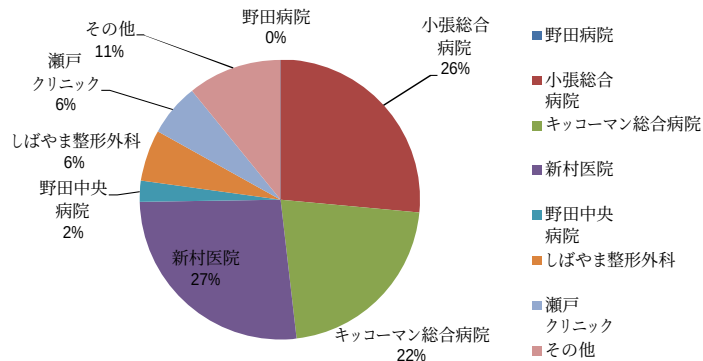
問2 通院、買い物等の交通手段(複数回答)

	自分で運転	家族運転	別居の家族運転	親類・知人が運転	タクシー	自転車	その他	合計
回答者数	43	11	2	3	0	1	0	60



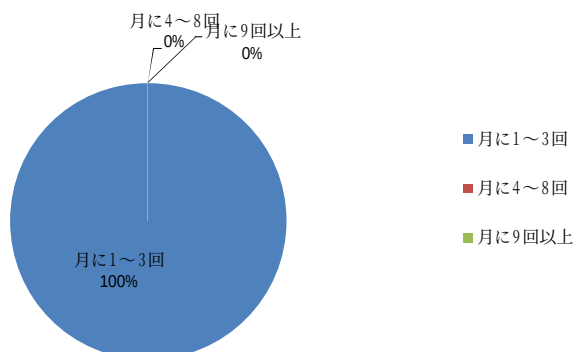
問3 よく利用する病院(複数回答)

	野田病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	新村医院	野田中央病院	しばやま整形外科	瀬戸クリニック	その他	合計
回答者数	0	22	18	22	2	5	5	9	83



問4 自動車を運転しない方で、通院の頻度(単位:人)

	月に1～3回	月に4～8回	月に9回以上	合計
回答者数	14	0	0	14

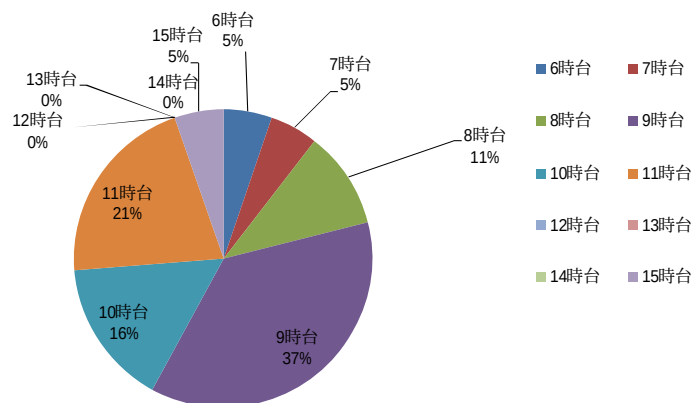


令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 高根自治会)

問5 自分で自動車の運転をしない方で、通院の時間帯(単位:人)

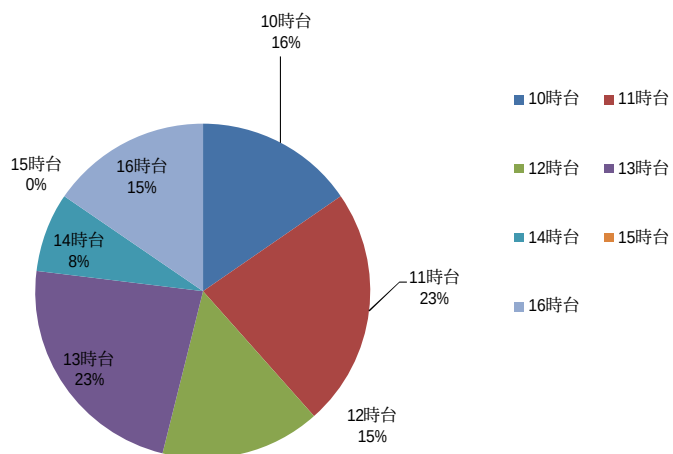
ア

家を出る時間	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	合計
回答者数	1	1	2	7	3	4	0	0	0	1	19



イ

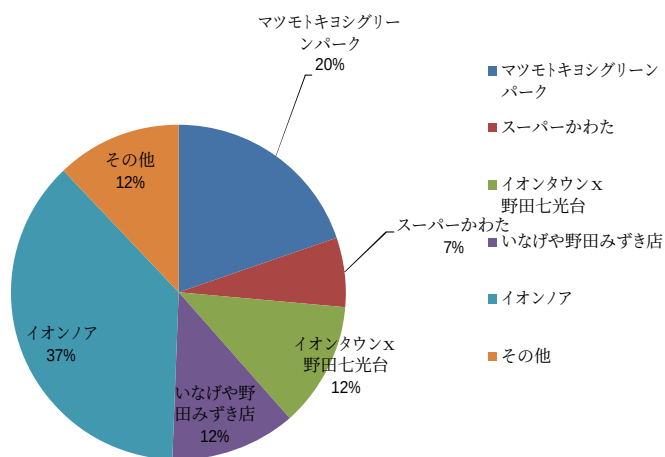
帰宅時間	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	合計
回答者数	2	3	2	3	1	0	2	13



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 高根自治会)

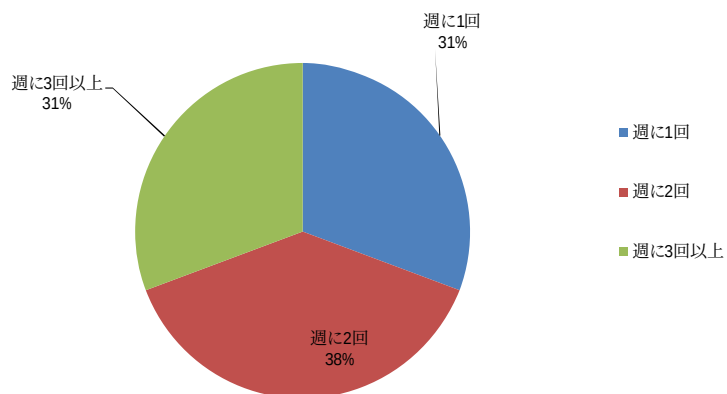
問6 よく利用するお店について(複数回答)

	マツモトキヨシグリーンパーク	スーパーかわた	イオンタウン野田七光台	いなげや野田みずき店	イオンノア	その他	合計
回答者数	18	6	11	11	34	11	91



問7 自分で自動車の運転をしない方で、買い物に行く頻度(単位:人)

	週に1回	週に2回	週に3回以上	合計
回答者数	4	5	4	13

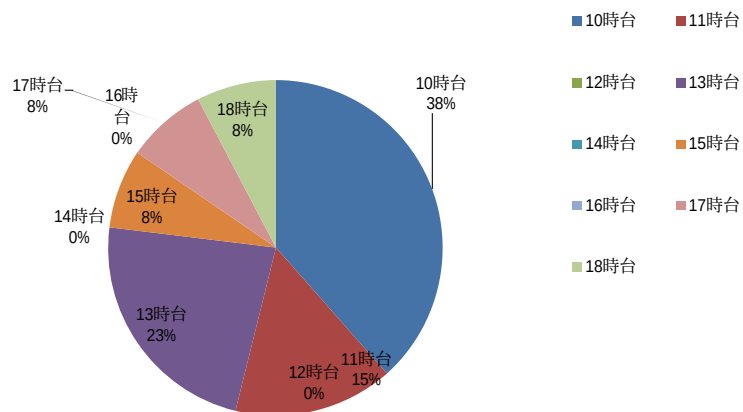


令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 高根自治会)

問8 自分で自動車の運転をしない方で、買い物の時間帯(単位:人)

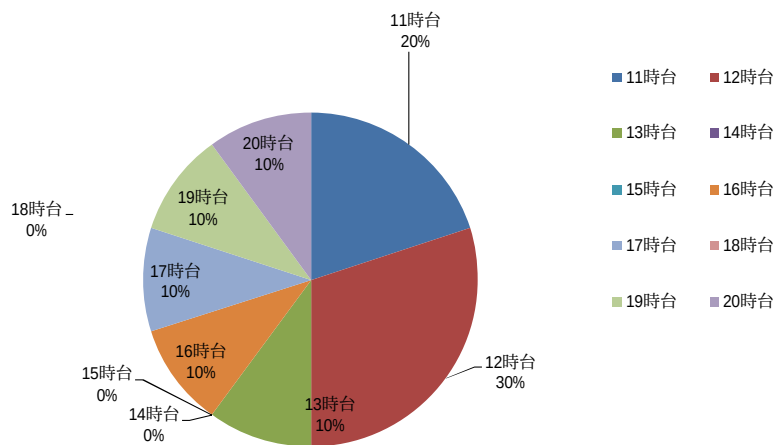
ア

家を出る時間	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	合計
回答者数	5	2	0	3	0	1	0	1	1	13



イ

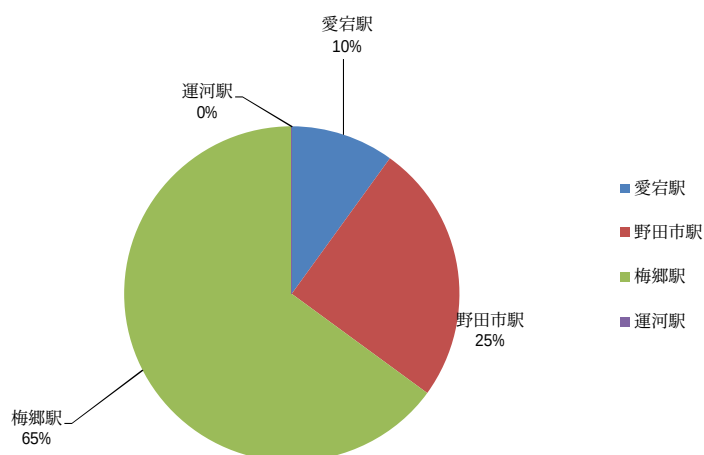
帰宅時間	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	合計
回答者数	2	3	1	0	0	1	1	0	1	1	10



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 高根自治会)

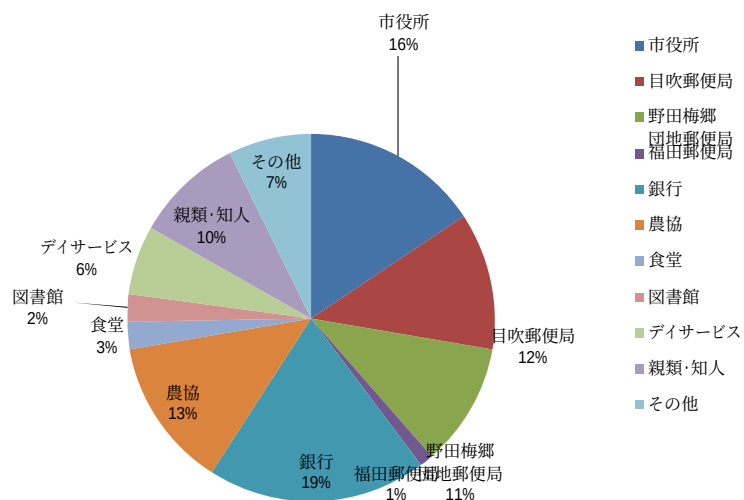
問9 最寄り駅(単位:世帯)

	愛宕駅	野田市駅	梅郷駅	運河駅	合計
回答者数	4	10	26	0	40



問10 通院、買い物以外でよく出かけるところ(複数回答)

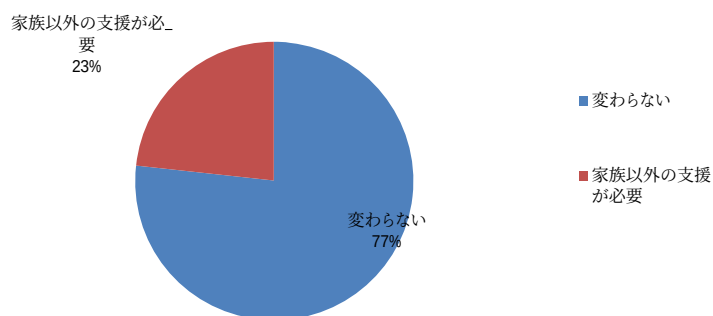
	市役所	目吹郵便局	野田梅郷 団地郵便局	福田郵便局	銀行	農協	食堂	図書館	デイサービス	親類・知人	その他
回答者数	13	10	9	1	16	11	2	2	5	8	6



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 高根自治会)

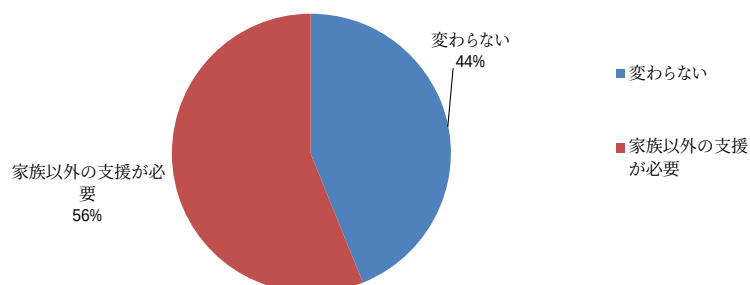
問11 5年度の移動手段について(単位:世帯)

	変わらない	家族以外の支援が必要	合計
回答者数	33	10	43



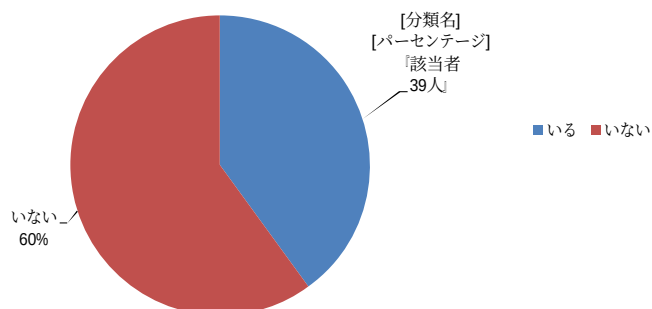
問12 10年度の移動手段について(単位:世帯)

	変わらない	家族以外の支援が必要	合計
回答者数	18	23	41



問13 公共交通手段があれば、免許返納を考えている人があるか(単位:人)

	いる	いない
回答者数	14	21
該当者数	18	



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 高根自治会)

その他

まめバスが以前は通っていたがほとんど利用されていない様であった。変更後、目吹消防小屋の方に移動したが、高根の方の利用はほとんどなかった様である。利用する方の目的地にバスが通っていなければ使う人がいない様に思われる。バスの路線等々の検討も十分に必要である。高根地区の人はどうしても自家用車の利用が多くなると思われる。

5年後、10年後は自分でも生きているか分からず、先のことは分からない。あまり深入りのアンケートはするな。これは調査なのか。

免許を返納しようと考えています。買い物は子供が来た時1週間に1回買いだめできますが、ちょっと通院とか公民館までというときに困ります。坂が多いため自転車も無理。

今まではルート時間が全く自分たちの都合に合わず、そのために利用は一度もなかった。タクシーのようにTELで送迎してくだされば利用者は増えませんか。

まめバスの利用を考えたことがありますが、自宅から停留所までの距離があり、移動手段として利用できない。

今現在家族内では運転が可能の状況ですが、地区によっては高齢化が進んで老夫婦だけの世帯では病院や買い物が困難になると思われる。そのような家庭が孤立することのないよう市や自治体で把握し、曜日で病院や買い物、市役所へ行けるようなワゴン車程度の送迎車が必要になってくるのではないのでしょうか。

駅を利用して学校に行く子供達は雨などが降った場合には、交通量の多い道など危ないので、何か良い方法はないかと思います。

今60歳です。今後はいくつまで運転できるかと思ういろいろ考えています。近くに店はありませんので、自転車を利用するよう考えます。

交通手段に関するアンケート調査（木野崎地区 下町自治会）

ご家族の移動手段について、家族の代表の方がお答えください。

○現在の状況について

問1) ご家族の構成と運転免許証の所有状況についてお答えください。

年齢層	85才 以上	80～ 84才	75～ 79才	70～ 74才	55～ 69才	35～ 54才	34才 以下	計
構成数	人	人	人	人	人	人	人	人
免許取得者数	人	人	人	人	人	人	人	人

問2) 現在の通院、買い物等の交通手段をお答えください。（複数回答可）

- ア. 自分で運転する自家用車 イ. 同居の家族が運転する自家用車
 ウ. 別居の家族が運転する自家用車 エ. 親類・知人の運転する自家用車
 オ. タクシー カ. 自転車 キ. その他（ ）

○病院について

問3) よく利用される病院についてお答えください。（複数回答可）

- ア. 野田病院 イ. 小張総合病院 ウ. キッコーマン総合病院
 エ. 新村医院 オ. 野田中央病院 カ. しばやま整形外科
 キ. 瀬戸クリニック ク. その他（ ）

問4) ご自身で自動車の運転をされない方は、何回くらい通院しているかお答えください。（ ）の中には当てはまる人数をご記入してください。

- ア. 月に1回～3回程度（ 人） イ. 月に4回～8回程度（ 人）
 ウ. 月に9回以上（ 人）

問5) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、通院の時間帯をお答えください。

- 1) 家を出る時間帯 （午前・午後 時くらい）
 2) 帰宅する時間帯 （午前・午後 時くらい）

○買い物について

問6) よく利用されるお店についてお答えください。（複数回答可）

- ア. マツモトキヨシグリーンパーク店 イ. スーパーかわた
 ウ. イオンタウン野田七光台（ロックタウン） エ. いなげや野田みずき店
 オ. イオン・ノア店（ジャスコ） カ. その他（ ）

<裏面に続く>

問7) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、どれくらい買い物に出かけるか
お答えください。()の中には当てはまる人数をご記入してください。

ア. 週に1回()人 イ. 週に2回()人 ウ. 週に3回以上()人

問8) ご自身で自動車の運転をされない方に関し、買い物の時間帯をお答えください。

1) 家を出る時間帯 (午前・午後 時くらい)

2) 帰宅する時間帯 (午前・午後 時くらい)

○その他の目的について

問9) 電車を利用する場合は、どこの駅を利用しますか。

ア. 愛宕駅 イ. 野田市駅 ウ. 梅郷駅 エ. 運河駅

問10) 通院、買い物以外でよく出かける所はどこですか。(複数回答可)

ア. 市役所 イ. 目吹郵便局 ウ. 野田梅郷団地郵便局 エ. 福田郵便局
オ. 銀行 カ. 農協 キ. 食堂 ク. 図書館 ケ. デイサービス
コ. 親類・知人の家 サ. その他()

○今後の状況について

問11) ご家族の移動手段について、5年後を想像してください。

ア. 現在と変わらない

イ. 自家用車等による移動ができなくなり、家族以外の支援が必要となる

問12) ご家族の移動手段について、10年後を想像してください。

ア. 現在と変わらない

イ. 自家用車等による移動ができなくなり、家族以外の支援が必要となる

問13) 公共交通手段があれば、今後、自家用車等の運転をやめて、免許証を返納しようと考えている方はいますか。

ア. いる()人 イ. いない

その他) ご家族に限らず、地域の皆さんの移動手段に関し、ご意見をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

1 調査の趣旨

木野崎地域の皆様の使い勝手と合わないなどの理由により、利用がなされていなかったことから、運行見直しに当たり、運行路線の廃止を行った。
将来の市の総合的な交通施策に向けて、公共交通がない区域の対策を検討していく必要があり、市民の皆様の日常生活における外出状況や交通手段の状況などを把握する。

2 調査の概要

○調査日時:令和元年6月25日から 自治会長を通じて、各班長に配布し、班単位で取りまとめて実施

○回答者数:40世帯(4班)

回答者数 34世帯 (回答率 85%)

3 調査結果

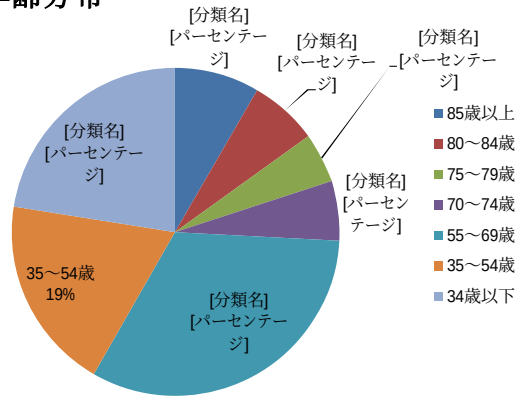
以下、問ごとの回答結果をまとめた。

令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

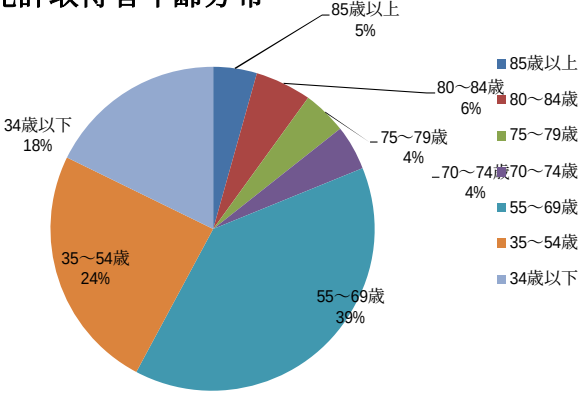
問1 家族の構成と運転免許証の所有状況について(単位:人)

	85歳以上	80～84歳	75～79歳	70～74歳	55～69歳	35～54歳	34歳以下	合計
該当者数	10	8	6	7	39	23	27	120
免許取得者数	4	5	4	4	35	22	16	90

年齢分布

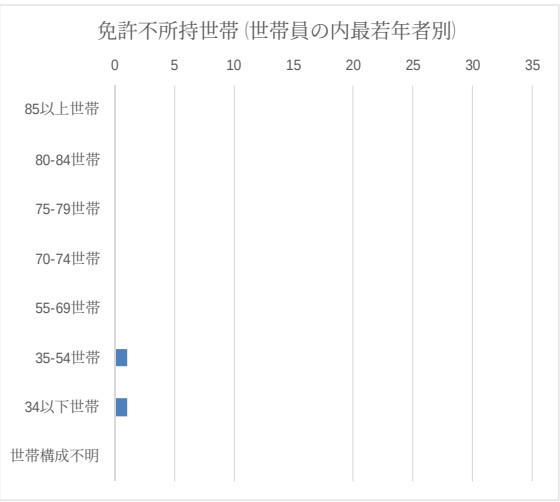
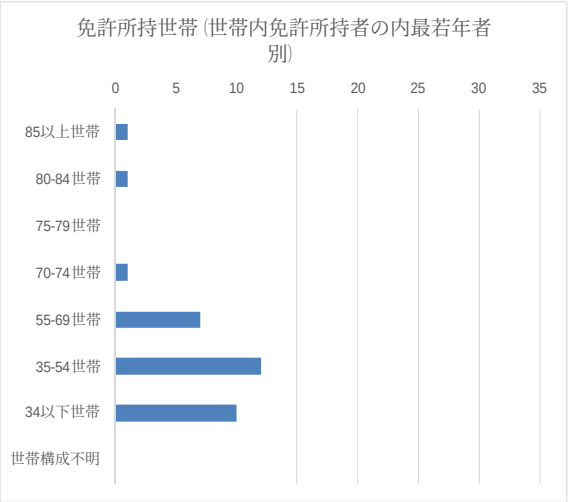


免許取得者年齢分布



※免許所持、不所持世帯最若年者年齢構成(単位:世帯)

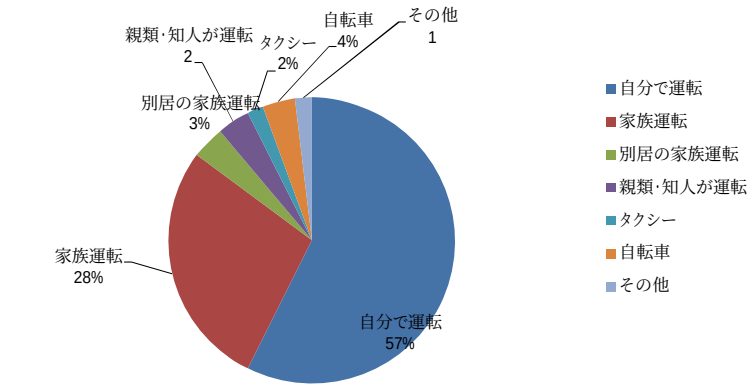
	85歳以上	80～84歳	75～79歳	70～74歳	55～69歳	35～54歳	34歳以下	不明	合計
免許所持世帯	1	1	0	1	7	12	10	0	32
免許不所持世帯	0	0	0	0	0	1	1	0	2



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

問2 通院、買い物等の交通手段(複数回答)

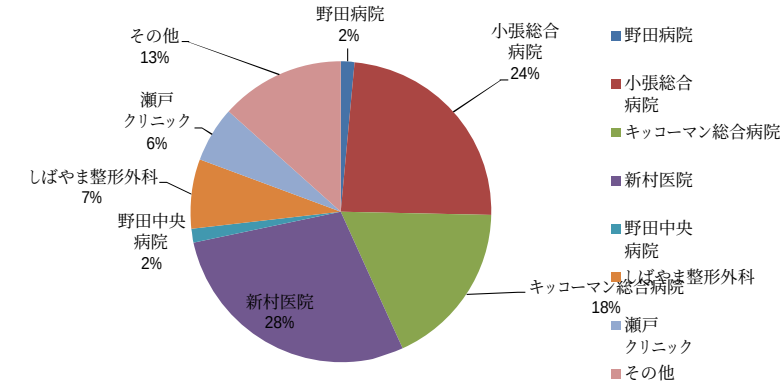
	自分で運転	家族運転	別居の家族運転	親類・知人が運転	タクシー	自転車	その他	合計
回答者数	31	15	2	2	1	2	1	54



その他
バイク

問3 よく利用する病院(複数回答)

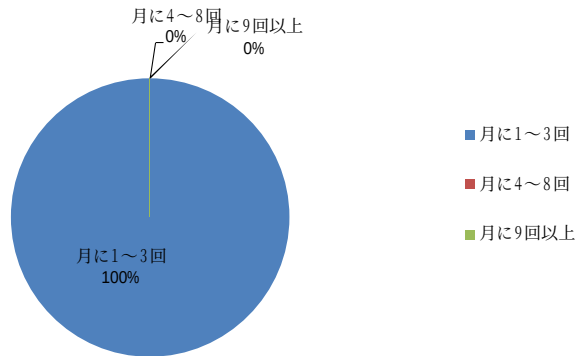
	野田病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	新村医院	野田中央病院	しばやま整形外科	瀬戸クリニック	その他	合計
回答者数	1	16	12	19	1	5	4	9	67



その他
慈恵大付属柏病院、石井病院、瀬戸歯科、西浦眼科、花井クリニック、秋山歯科、梅郷痛みと内科のクリニック、春日部渡辺整形、市岡眼科、門倉医院

問4 自動車を運転しない方で、通院の頻度(単位:人)

	月に1〜3回	月に4〜8回	月に9回以上	合計
回答者数	13	0	0	13

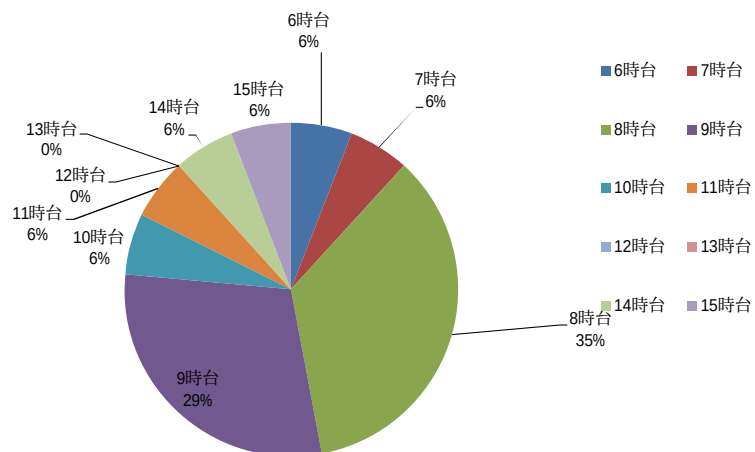


令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

問5 自分で自動車の運転をしない方で、通院の時間帯(単位:人)

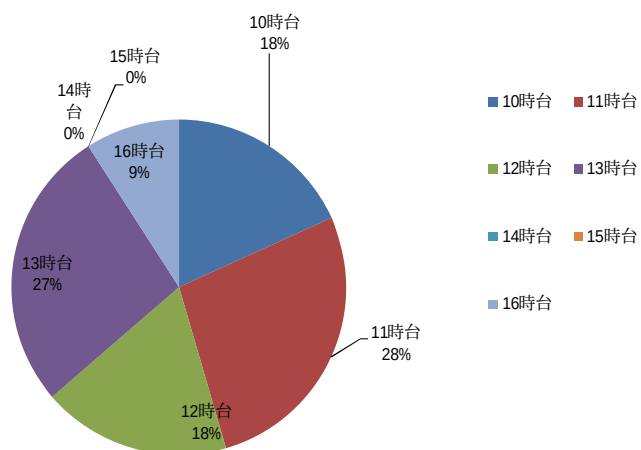
ア

家を出る時間	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	合計
回答者数	1	1	6	5	1	1	0	0	1	1	17



イ

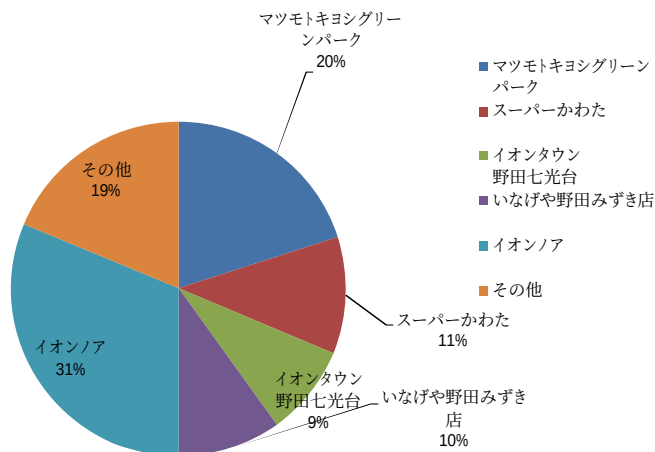
帰宅時間	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	合計
回答者数	2	3	2	3	0	0	1	11



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

問6 よく利用するお店について(複数回答)

	マツモトキヨシグリーンパーク	スーパーかわた	イオンタウン野田七光台	いなげや野田みずき店	イオンノア	その他	合計
回答者数	16	9	7	8	25	15	80

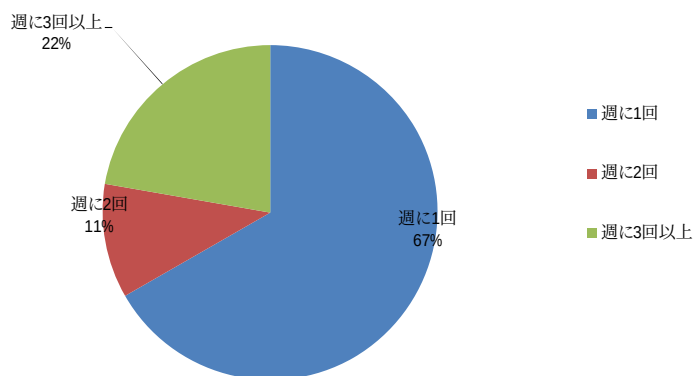


その他

ベルク、マミーマート、ザブライス、コモディ、パルシステム野田店、おっかさん、トライウエル、スーパーコメリ、市外、ケーヨーD2、

問7 自分で自動車の運転をしない方で、買い物に行く頻度(単位:人)

	週に1回	週に2回	週に3回以上	合計
回答者数	6	1	2	9

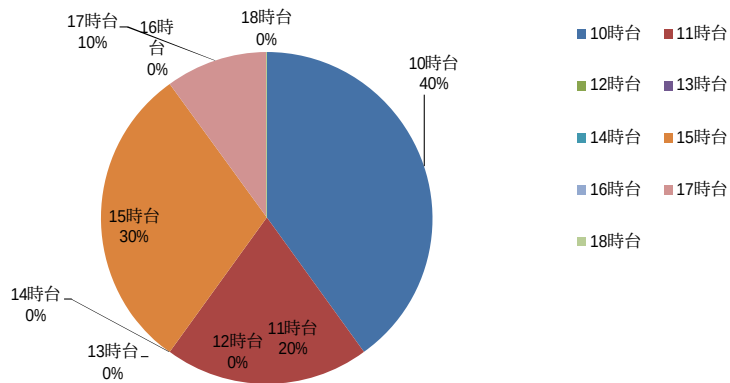


令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

問8 自分で自動車の運転をしない方で、買い物の時間帯(単位:人)

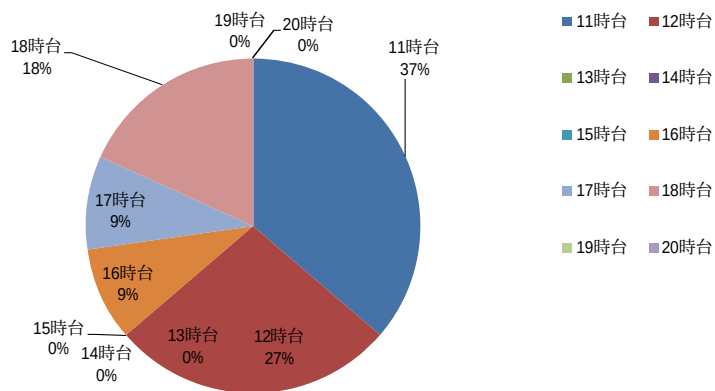
ア

家を出る時間	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	合計
回答者数	4	2	0	0	0	3	0	1	0	10



イ

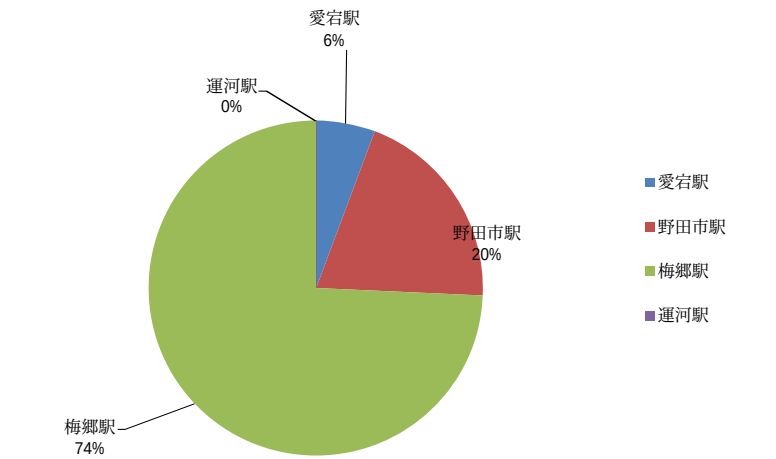
帰宅時間	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	合計
回答者数	4	3	0	0	0	1	1	2	0	0	11



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

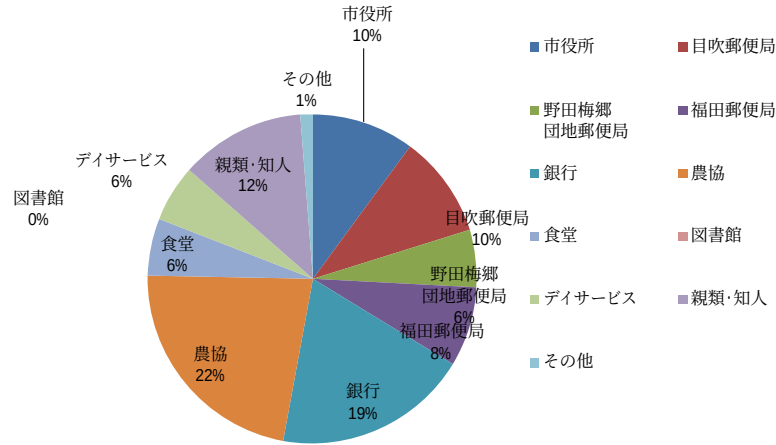
問9 最寄り駅(単位:世帯)

	愛宕駅	野田市駅	梅郷駅	運河駅	合計
回答者数	2	7	26	0	35



問10 通院、買い物以外でよく出かけるところ(複数回答)

	市役所	目吹郵便局	野田梅郷 団地郵便局	福田郵便局	銀行	農協	食堂	図書館	デイサービス	親類・知人	その他
回答者数	9	9	5	7	17	20	5	0	5	11	1

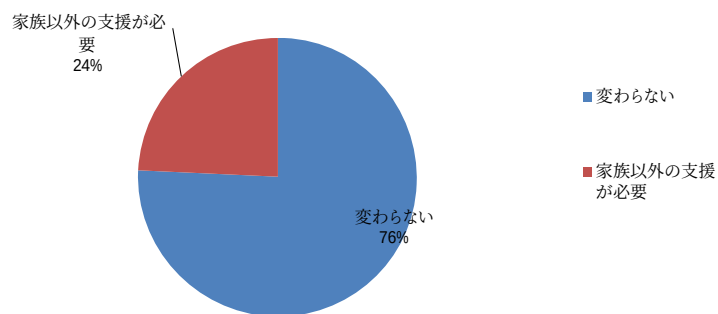


その他
畑

令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

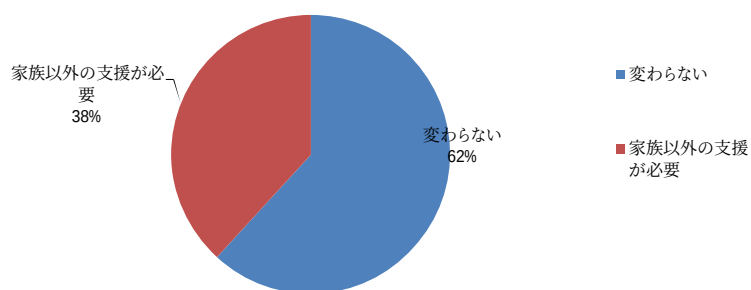
問11 5年度の移動手段について(単位:世帯)

	変わらない	家族以外の支援が必要	合計
回答者数	25	8	33



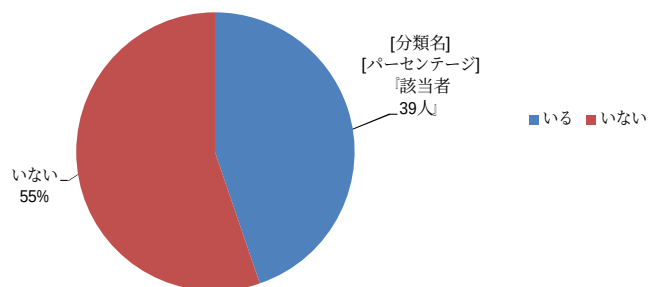
問12 10年度の移動手段について(単位:世帯)

	変わらない	家族以外の支援が必要	合計
回答者数	21	13	34



問13 公共交通手段があれば、免許返納を考えている人がいるか(単位:人)

	いる	いない
回答者数	13	16
該当者数	18	



令和元年度 まめバス利用者アンケート 集計結果(木野崎地区 下町自治会)

その他

辺鄙なところなので、自家用車のない生活は考えられない。

地域に80、90才で車を運転している生活者がいる。また、車を持たない高齢者(1人暮らし)もいるが買い物等どうしているのか。親戚でフォローしていると思われるが、班が違ったりすると分からない。

この先何年生きるかわかりませんが、運転ができなくなった場合にはまめバスが近くまで来るとかタクシー券が発行されるとかがあったらよいかなと思う。現在の状況ではス往來の免許返納は到底考えられるものではない。

当地区のような超高齢化地域で過疎地では、まめバスよりデマンドタクシーや企業バスの利用の方が利便性が図られるのでは。また、子供も極端に少なく学校が遠いので、親、祖父母が送迎しているのが実態である。併せて少子化対策の一環としてスクールバス(小学校の併合)の導入の検討を希望する。

下町地区は木野崎地域の中でも高齢化の進行が著しく、特に老夫婦のみの世帯の増加が目立っている。現在は、自家用車の運転等で買い物や通院が可能となっているが、体の不調によりこれらが不可能となった場合、移動手段が欠如してしまい、生活が成り立っていかなくなるといっても過言ではない。そのようなことから公共交通が全くない地区に対応する手段としてデマンド交通がますます必要となってくるのではないのでしょうか。ぜひ検討ください。

家族に協力してもらうので特に意見はない。

駅までの公共交通手段があればいいと思います。

現在はよいが、5〜10年先で半句、それよりもっと(年齢を考えて)先が心配。現に買い物に困っている人も見かける。

木野崎(下町)地区は交通が不便な所なので、買い物、病院等の移動手段として、車がなくては生活していくのに困難であるので、高齢になっても免許を返納する人は少ないと思う。

自身がこれから高齢になるので、バスがあれば助かります。

コミュニティバスに関するご検討ありがとうございます。現状、この地区(下町)は自家用車なしでの生活は考えにくいですが、各家庭の家族構成や運転免許が更新できなかった年配の方々のために、もコミュニティバスがあることはありがたいと思います。

地域的には不便なので車の移動しかない。バス停まで遠い。

下町地区は行き止まりで折り返し場所もないので、まめバスの利用はできないかも。



野田自動車教習所
NODA DRIVING SCHOOL

サイトメニュー

教習料金

在校生メニュー

お電話でもお気軽にお問い合わせください

0120-386-886

アクセス・地図

資料請求はこちら

教習料金

教習料金

各種コース（オプション）

ペーパードライバー講習 / ...

高齢者講習 / 認知機能検査

企業安全運転講習

東京理科大学生必見!!

お得なサービス情報

サイトメニュー

教習所紹介

入所にあたって

【通学】と【合宿】の違い

よくあるご質問（Q&A）

2017野田教フェスタ

イベント報告

グループ校紹介（通学・合...

在校生メニュー

送迎バスのご案内

技能教習予約

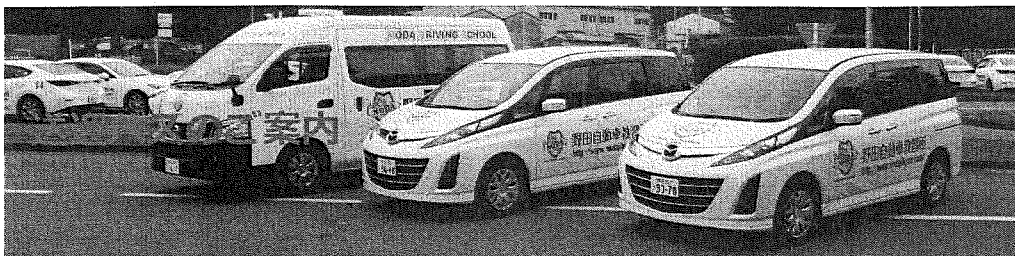
学科予定表

満点様

お知り合い・お友達紹介

ツイート

いいね! 0



野田自動車教習所

ご希望場所への無料送迎

野田自動車教習所ではお客様が「便利に通いやすく」を心がけ、ご希望場所への無料送迎をおこなっております。
入所お手続き時からのご利用もOK。是非お電話ください!!
※柏・流山方面のバスは一部地域でのご利用が可能です

例えば...

- ・ご自宅 ⇒ 教習所 ⇒ アルバイト先
- ・ 駅 ⇒ 教習所 ⇒ ご自宅 などなど

※事前に乗車場所の登録が必要になります。
登録用紙にご記入ください。お手続き時でもOK。



送迎地域のご案内

【野田市内各方面】 毎時間発着
・ 蓮河駅～梅郷方面
・ 野田市～清水方面
・ 七光台～川間方面
・ 木間ヶ瀬方面 (地域詳細はこちら)

【その他各方面】 2時間に1本発着
・ 関宿方面
・ 春日部(庄和)方面
・ 松伏方面
・ 吉川方面 (地域詳細はこちら)

【柏・流山方面】 2時間に1本発着
※こちらのバスは下記地域でのご利用が可能です
・ 柏方面ご利用可能地域
大室・小青田・船戸・船戸山高野・正連寺・新十余二
柏インター東・柏インター南・大青田・伊勢原
みどり台・西原北部エリア（常磐自動車道北側）
・ 特別送迎乗降場所
柏の葉キャンパス駅西口
・ 流山方面ご利用可能地域
東深井・西深井・こうのす台・江戸川台東
(送迎範囲はこちら)

送迎バス運行時間

【野田市内各方面】
教習時間(営業時間)内、教習時刻に合わせて
毎時間発着
※8:00着～最終20:00発まで
(発着時刻の詳細はこちら)

【その他各方面】
教習時間(営業時間)内、教習時刻に合わせて
2時間に1本発着
※9:00着～最終20:00発まで
(発着時刻の詳細はこちら)

ご利用上の注意

1. 送り迎えとも、完全予約制ですので入所の際に簡単な地図と、連絡先を“ご登録”いただきます。
2. 指定場所が、スクールゾーン等の規制により進入できない事情がある場合には指定場所の変更をお願いすることがあります。
3. 交差点など車の停車できない場所、道路幅が狭くバスの通行と方向変換の出来ない場所のご指定にはお応えできない場合がありますので事前にご確認いただけますようお願いいたします。
4. 時間指定がある場合でも、ルートの関係から時間が前後する場合がありますのでご了承下さい。
5. 一部の地域、期間によってはご希望に添えない場合がございますので事前にご確認ください。遠隔地の方はご相談下さい。
6. ご不明な点は、バスドライバーまたは事務所に気軽に声をかけてください。雨の日や暗い時間帯も安心して、是非ご利用ください。

乗車場所のご相談、ご不明な点などございましたらお気軽にお問い合わせください。
野田市内の方はもちろん、春日部市、松伏町、吉川市、坂東市、柏市、流山市の方も是非ご利用ください。

資料請求

仮入校申込み

お電話でもお気軽にお問い合わせください
0120-386-886

送迎コース一覧

運河駅～梅郷駅方面 1 時間

運河駅 山崎 山崎新町 山崎貝塚町 山崎梅の台 みずき
今上 上三ヶ尾 下三ヶ尾 西三ヶ尾 瀬戸 瀬戸上灰毛
三ツ堀 ニツ塚 木野崎 大殿井

野田市駅～清水公園駅方面 1 時間

野田 中野台 中野台鹿島町 上花輪 上花輪新町 桜台 花井
桜木 堤根 堤台 宮崎 目吹 鶴奉 横内 金杉 蕤打
柳沢 吉春 清水 清水公園東 座生 つつみ野 桜の里

七光台駅～川間駅方面 1 時間

光葉町 七光台 五木 五木新町 五木新田 春日町
岩名 日の出町 尾崎 尾崎台 谷津 蕃昌 谷吉
東金野井、中里（16 号内側）

木間ヶ瀬方面 1 時間（下総利根大橋有料道路までの範囲）

泉 船形 小山 長谷 丸井 木間ヶ瀬新田
木間ヶ瀬、岡田の一部 東金野井、中里（16 号外側）

関宿方面 2 時間（下総利根大橋有料道路より北側）

関宿台町 ～ 古布内、親野井、なみき周辺 木間ヶ瀬、岡田の一部

柏たなか駅方面 2 時間

船戸 小青田 大青田 柏たなか駅（つくばエクスプレスご利用の方）

埼玉方面 2 時間

春日部市の一部（旧庄和町） 吉川市の一部 松伏町

※上記に記載の無い地域の方はご相談ください。

野田自動車教習所
TEL 0120-386-886

送迎バス案内

野田市内各コース(1時間)

7:10発	8:00着
8:10発	9:00着
9:10発	10:00着
10:10発	11:00着
11:00発	
12:00発	12:50着
13:00発	13:50着
14:00発	14:50着
15:00発	15:50着
16:00発	16:50着
17:00発	17:50着
18:00発	18:50着
19:00発	
20:00発	

関宿・埼玉・柏たなか各コース(2時間)

7:10発	9:00着
9:10発	11:00着
11:10発	12:50着
13:00発	14:50着
15:00発	16:50着
17:00発	18:50着
19:00発	
20:00発	

(各駅でご予約の方は下記の場所でご乗車ください)

運 河 ⇒ 東□□ロータリー

梅 郷 ⇒ 西□□ロータリー

野田市 ⇒ 駅前

愛 宕 ⇒ らーめん『コバ』

清水公園 ⇒ 東□□ロータリー

七光台 ⇒ 西□□ロータリー

川 間 ⇒ 南□□ロータリー

南桜井 ⇒ 南口交番前

TX柏たなか ⇒ 西□□ロータリー

*完全予約制の為、迎え送りともに必ず予約表に記入をお願い致します。

*朝の時間帯、進入禁止(スクールゾーン)等通行出来ない場合がありますのでご注意ください。

*バスの停車できる場所(交差点、カーブ等を避け)をご指定ください。

*お迎え場所に居ない時はご連絡いたしますが、ご本人様と連絡がつかない場合バスは発車してしまいますのでご了承ください。

*市内便の 11:00 発、及び 19:00 発、20:00 発は送りのみのご利用となります。

*その他ご不明な点はドライバー又は事務所までお尋ねください。